

2023（令和5）年度 事業報告書

社会福祉法人 全国手話研修センター

社会福祉法人 全国手話研修センター
2023（令和5）年度 事業報告
目 次

I. 2023（令和5）年度 事業報告

第1部 総括事業報告

第1章 福祉事業の総括	1
第2章 公益事業の総括	2
第3章 障害福祉サービスの総括	2
第4章 社会貢献事業の総括	2
第5章 法人事業基盤の確立の総括	3

第2部 福祉事業報告

第1章 各種研修事業	4
第1節 委託事業	
第2節 自主事業	
第2章 人材養成事業	5
第1節 委託事業	
第2節 自主事業	
第3章 若年層の手話通訳者養成モデル事業	6
第4章 手話普及等関連事業	7
第1節 第21回京都さがの手話まつり	
第2節 第20回さがの映像祭	
第3節 視察研修等事業	
第4節 講師派遣	
第5節 インターネット手話学習サイト「Let's 手話! forキッズ」普及	
第6節 出版事業	
第5章 手話奉仕員養成テキスト開発事業	8
第6章 改正養成カリキュラム普及事業	8
第7章 手話通訳者養成テキスト開発事業	8
第8章 テレビ手話通訳者養成事業	8
第9章 手話言語研究所	9
第1節 委託事業	
第2節 自主事業	

第3部 公益事業報告

第1章 全国手話検定試験事業	13
第1節 第18回全国手話検定試験の実施	
第2章 コミュニティ嵯峨野施設管理	14
第1節 施設事業との連携及び大規模修繕	
第2節 ギャラリーの活用	

第4部 障害福祉サービス事業報告	
第1章 就労支援センター利用者の状況	16
第2章 就労支援センター事業内容	16
第1節 法人からの委託事業	
第2節 自主事業	
第3章 障害者指定特定相談支援事業所とも	17
第5部 社会貢献事業報告	
第1章 生活困窮者自立相談支援事業	19
第6部 法人事業基盤の確立	
第1章 法人事業推進体制の確立	20
第1節 就業規則・諸規則の見直し、整備	
第2節 法人事業のPR強化	
第3節 パソコン・ネットワークの維持管理	
第4節 その他	
第2章 公的助成金・寄付金の確保	20
第1節 法人事業新方針の検討	
第3章 備品・機器の整備と運用	20
第4章 職員研修と健康管理	20
第1節 職員研修	
第2節 職員の健康管理	
第5章 全国手話研修センター後援会事務の受託	21
第1節 職員の質と知識の向上	
第2節 職員の健康管理	
第3節 広報	
第4節 手話総合資料室運営資金等への寄付金	
第6章 手話資料保存公開事業	22
II. 2023（令和5）年度 事業報告 付属明細書	
人材養成事業	25
手話言語研究所	44
全国手話検定試験事業	51
障害福祉サービス事業	61
手話総合資料室事業	65
全国手話研修センター組織図	67

2023（令和5）年度 事業報告

第1部 総括事業報告

はじめに

2023（令和5）年度は、6月に第12期の理事会と委員会の体制が確立しました。

事業面では「若年層の手話通訳者養成モデル事業」の実施地域の拡大、『全面改訂版 手話奉仕員養成テキスト 手話を学ぼう 手話で話そう』の発行と普及、「全国手話検定試験」受験者数の回復、集合形式による「さかの映像祭」の開催など、法人理念・行動指針、及び2023（令和5）年度からの5か年重点事業計画に基づき積極的な事業展開に努めました。また、2020（令和2）度から流行した新型コロナウイルス感染症は、2023（令和5）年5月8日から感染症法上での位置づけが変わりましたが、これまでの経験をもとに集合研修とWEB・オンライン研修を効果的に組み合わせ、事業を進めました。

事業基盤の確立に向けては、事業収益が上昇したことから、独立行政法人福祉医療機構からの借入金6,000万円を全額返済し、エレベーターの改修等を行いました。2023年度決算では手話通訳関連委託事業や手話検定試験、出版事業などの収入が大きく増加したため事業活動資金収支差額は3,687万円の黒字となりました。また、2003（平成15）年に独立行政法人福祉医療機構から借り入れた4,000万円を完済し、抵当権を抹消しました。

第1章 福祉事業の総括

- 1 2018（平成30）年度に開始した「若年層の手話通訳者養成モデル事業」は5年が経過し、実施地域を7地域へと拡大しました。また、2023（令和5）度は修了生から二人目の手話通訳者全国統一試験の合格者を出すことができました。今後の課題は、若年層を対象にした効果的な指導方法を実施地域間で共有することです。
- 2 手話奉仕員、手話通訳者の養成を担当する指導者の資質向上を図る研修講座を実施しました。手話奉仕員養成講師連続講座は、改訂手話奉仕員養成テキストの発行に伴い開催場所を3か所に増やして、改訂版テキストと手話動画視聴システムを活用した指導方法等について研修を行いました。参加者から、「自信をもって指導ができる実践的な研修だった」との感想が出されました。

講師リーダー養成研修事業は、9ブロック中7ブロックで集合研修、2ブロックでオンライン研修を実施し、日ごろの指導方法について振り返り、より良い指導のありかたを研修しました。
- 3 手話通訳者全国統一試験は、全都道府県での実施と、受験者2,000名をめざしましたが、46都道府県での実施と、受験者1,690名（2022年度1,535名）となりました。受験者数は2019年比90%まで回復した一方で、合格率は低下傾向にあります。（2023年度15.15%、2022年度18.31%）この原因として、コロナ禍の影響により手話でコミュニケーションする機会が減ったことや、集団での学習が十分積めていないこと等が考えられます。
- 4 手話の普及については、2023年度は手話まつりの開催を見送って、第20回さかの

映像祭に注力し、4年ぶりに集合形式で開催することができました。その結果、参加者は200人、映像コンクールには過去最高の27作品の応募となりました。

- 5 手話言語研究所は、標準手話研究部9班を基本に「手話研究・普及等事業」である、標準手話の創造・普及及び各種団体等の発行する手話関連書籍の監修等手話の研究・普及に努めました。また、2023（令和5）年3月に手話言語研究所のウェブサイトを更新し、各研究事業の情報配信やコンテンツの充実を図りました。その結果、新しい手話の動画サイトの年間動画再生回数が1,805,715回（1日あたり平均4,947回）、手話の法律サイトの年間動画再生回数が33,134回（1日あたり平均91回）と、オンラインによる手話の普及が進みました。

第2章 公益事業の総括

- 1 各都道府県聴覚障害者協会や関係団体、公益財団法人一ツ橋総合財団のご協力をいただき、第18回全国手話検定試験を実施しました。また2020（令和2）年度より導入したインターネット試験の普及等にも取り組みました。今年度は、受験者8,500名（インターネット受験者を含む）をめざしたところ、目標を超える11,237名が受験されました。また、物価高騰への対応や面接委員・地域団体の負担軽減を図るために受験料改定を検討し2024（令和6）年度から改定することとなりました。
- 2 コミュニティ嵯峨野の施設管理は、2013（平成25）年8月から施設管理委託契約を結んでいるアイアンドエフ・ビルディング株式会社と連携してエレベーター1号機（1基）の改修工事を完了しました。建設から39年を経過して主要設備の老朽化が激しく改修計画の策定が課題です。

第3章 障害福祉サービスの総括

- 1 就労継続支援A型事業所「就労支援センターとも」は、ホテルビナリオ嵯峨嵐山（コミュニティ嵯峨野）の宿泊稼働率の上昇に伴い、清掃業務が増加しました。また、公的施設等の清掃業務も多忙となりました。さらに、2023年10月に最低賃金が40円上がり1,008円となったことから、清掃業務の契約先と委託料の見直しを交渉しました。その結果、一部の契約先と2024（令和6）年度から利用者（とも職員）の人件費に見合った金額での契約となりました。今後も最低賃金の上昇が予想され、A型事業所として上昇分に見合った契約変更が重要な課題です。
- 2 指定特定相談支援事業所「障害者指定特定相談支援事業所とも」は、市に申請した「相談支援機能強化型Ⅳ」の許諾を受けたことで、事業単価が上がり、主任相談支援専門員の配置や、精神障害者支援体制等、加算項目が増えた一方で、地域の自立支援協議会、関連する他事業所と共同する取り組みも増加しました。

第4章 社会貢献事業の総括

- 1 生活困窮者自立相談支援事業（亀岡市委託事業）は、社会福祉協議会が2020（令和2）年度から実施していた新型コロナウイルス感染症拡大に伴う特例措置による生活福祉資金特例貸付の償還が難しい人からの相談が寄せられました。償還猶予を希望する人に対しては支援計画を作成し、社会福祉協議会と連携しながら継続的に支援を行いました。このほかに、世情を反映して物価高騰に伴う生活困窮の相談も多数寄せられました。

第5章 法人事業基盤の確立の総括

- 1 財政再建に向けて策定した5カ年重点計画に基づき、2023（令和5）年度の事業実施計画（目標）を決め、各事業において収入増に努力するとともに、徹底した支出の見直しを図りました。その結果、手話通訳関連委託事業や手話検定試験、出版事業などの収入が大きく増加しました。そして、エレベーター改修工事とパソコン16台の入れ替え作業等で1,481万円支出し、事業活動資金収支差額は3,687万円となりました。
- 2 全国手話研修センター後援会の事務を受託し会計の適正執行、各種会議の開催、広報等の業務を行いました。2023（令和5）年度は後援会から300万円を寄贈いただきました。
- 3 「虐待防止委員会」と「ハラスメント防止委員会」を新たに設置して、利用者や職員が安心して働ける環境整備を進めました。
- 4 職員を対象に健康診断や各種検診、専門家による健康相談など、職員の健康管理を進めました。
- 5 黒崎理事長、顧問契約公認会計士を講師に迎えた全職員対象の研修会の開催、デフリンピック普及映画の鑑賞、「盲ろう者向け通訳・介助員養成講座」等の外部研修会への職員参加など、職員の資質向上に向けた取り組みを進めました。
- 6 手話総合資料室が、公益財団法人一ツ橋総合財団と全国手話研修センター後援会の支援を受け、「ろう者の生活」「ろう教育」「ろうあ運動」「手話言語関連の書籍・雑誌・文書・動画」といった貴重な資料を収集して、デジタル化したものをホームページに公開するなど、手話資料の保存・公開を図りました。

第2部 福祉事業報告

第1章 各種研修事業（研修部門）

手話通訳者等の資質向上を図るための研修事業を実施しました。ニーズの高いオンラインによる研修プログラムを作成し、多くの受講者から高い評価を得ました。

また、聴覚障害関係施設等職員や学校教員など、聴覚障害者に関わる方々に向けて専門分野に求められる知識と技術の向上に寄与する職員研修プログラムに基づいた研修を実施しました。

第1節 委託事業

1. 手話通訳者・手話通訳士現任研修等事業（厚生労働省委託事業）

(1) 手話通訳者・手話通訳士現任研修カリキュラム・教材作成委員会を開催

第1回 8月14日 第2回 11月30日

手話通訳士現任研修カリキュラム委員会実施(オンライン)

第1回 8月15日 第2回 12月15日

手話通訳者現任研修カリキュラム委員会実施(オンライン)

(2) 手話通訳士現任研修を開催。 受講者 130名

資料 1-1

「言語」をテーマに講義を組み、遠隔地研修として実施

講義：オンライン視聴

実技：ZOOMによる集団学習 4回実施

第2節 自主事業

1. 各種研修会を開催

(1) 手話通訳士試験対策研修 受講者 442名

資料 1-2

講義：4月28日～ オンライン視聴

実技(自宅)：5月31日～ オンライン視聴。

実技(集団)：「基本」7月15日 「応用」7月30日 ウェビナーで実施

実技(個別)：8月27日～9月11日 6日間 1人30分で実施【新規】

(2) 手話通訳者現任研修 受講者 325名

資料 1-3

講義：7月10日～ オンライン視聴

実技(自宅)：8月7日～ オンライン視聴

実技(集団)：11月～12月にかけて実施 (ZOOMによる集団学習)

(3) 聴覚障害者関係施設等職員研修

・新入職員研修 受講者 21名

資料 1-4

講義 9月12日～11月30日 視聴(オンライン)

・中堅職員研修 受講者 18名

資料 1-5

講義 2月3日～3月31日 視聴(オンライン)

2月28日 講義(ZOOMによる集団学習) 実施予定

・管理職員研修 受講者 15名

資料 1-6

2月26日～27日 集合実施

(4) 聾学校等教職員に対する手話研修 受講者 43 名

資料 1-7

実技研修（集合） 8月17・18日

実技研修（ZOOM） 8月21・22日 実施

講 義 9月1日～視聴

手話演習（個別） 12月末～1月上旬 実施

(5) その他、必要に応じて研修および学習会などを開催

第2章 人材養成事業（人材養成部門）

第1節 委託事業

手話奉仕員、手話通訳者の養成を担当する指導者の資質向上を図る研修講座を実施しました。手話奉仕員養成講師連続講座は、改訂テキストの発行に伴い開催場所を3か所に増やして実施。7月に発行した全面改訂版テキストと動画教材システムを活用した指導方法について研修を行い、講師が自信をもって指導ができるよう実践的な研修を行いました。

講師リーダー養成事業では、9ブロック中7ブロックで集合研修を実施し、日ごろの指導方法について振り返り、より良い指導について研修を深めました。

1. 手話奉仕員・手話通訳者養成担当講師連続講座を開催（厚生労働省委託事業）。

① 手話奉仕員養成（集合） 二日間×5回

資料 1-8

福岡(36名)、群馬(41名)、和歌山(38名)の3会場で実施

② 手話通訳者養成Ⅰ（集合） 二日間×6回

資料 1-9

神奈川会場(31名) 実施

③ 手話通訳者養成Ⅱ（集合） 二日間×6回

資料 1-10

大阪会場(23名) 実施

④ 手話通訳者養成Ⅲ（集合） 二日間×4回

資料 1-11

広島会場(19名) 実施

⑤ 手話奉仕員・手話通訳者養成講義編 オンライン実施

資料 1-12

奉仕員（500名） 通訳者（94名）

2. 講師リーダー養成研修事業

資料 1-13

9ブロックで実施

申込者数 奉仕員（366名） 通訳者（129名）（WEBのみ受講を含む）

集団研修参加者数 内訳

ブロック	近畿	中国	北信越	北海道	四国	東北	関東	九州	北海道	東海
日程	9/10 集合	10/22 集合	10/29 集合	12/3 zoom	12/17 集合	1/7 集合	1/21 集合	1/28 zoom	2/4 zoom	2/18 集合
場所	京都	広島	富山	—	高知	岩手	埼玉	—	—	愛知
奉仕員	30	50	19	106	13	21	20	38	—	12
通訳者	9	10	6	—	11	7	12	21	31	4

第2節 自主事業

1. 手話通訳者全国統一試験 資料 1-14

受験者数は、2019年比90%まで回復してきました。合格率は低下傾向にあり、コロナ禍の影響として、手話でのコミュニケーションや集団での学習が十分積めていないことが原因として考えられます。

- (1)「全国統一試験」試験委員会 合同委員会3回 各担当者会5回実施
- (2)「全国統一試験」の実施 実施：2023年12月2日（土）
実施団体：51団体（昨年と同じ）
申込者数：1,777名（昨年度1,667名）
受験者数：1,690名（昨年度1,535名）
合格者数：256名（昨年度281名） 合格率15.15%（昨年度18.31%）
- (3)「手話通訳者全国統一試験をめざす人たちの学習教材23」6月15日発行

2. 講師派遣及び研修の受託 資料 1-15

奉仕員養成テキストの全面改訂版に係る講師養成研修の依頼が増加しました。

【講師派遣】

- ・手話奉仕員養成指導講師養成講習会：全6回（一般社団法人三重県聴覚障害者協会）
- ・手話奉仕員養成担当講師連続講座：全6回（八戸市ろうあ協会）
- ・手話通訳者養成担当講師連続講座【通訳Ⅱ】：全8回（福岡県手話の会連合会）
- ・手話通訳者養成担当講師連続講座【通訳Ⅲ】：全4回（実技編＋講義編）
（一般社団法人鹿児島県聴覚障害者協会）

【講師斡旋】

- ・手話奉仕員テキスト改訂に係る講師派遣 27件 その他5件

第3章 若年層の手話通訳者養成モデル事業（厚生労働省委託事業） 資料 1-16

モデル講座の実施から5年が経過し、実施地域を7地域に拡大しました。また、今年度、二人目の手話通訳者全国統一試験の合格者を出すことができました。今後は、手話通訳養成に係る課題を整理し、より効果的な指導方法をネットワークの中で共有していきたいと考えています。

1. 若年層の手話通訳者養成モデル事業委員会等を開催

8月25日・2月22日 若年層モデル事業ネットワーク会議

2. 大学における養成モデル講座の実施

【手話コミュニケーション講座】

東北福祉大学(宮城) 静岡福祉大学(静岡) 龍谷大学(京都) 金沢大学(石川)
山口県立大学(山口) 長崎純心大学(長崎)

【手話ステップアップ講座】

龍谷大学(京都)

【手話通訳講座】

金沢大学(石川) 山口県立大学(山口)

【合同オンライン】

香川県・高知県（9月から実施）

※北海道（札幌大学）において、2024年度から実施予定。

第4章 手話普及等関連事業

コミュニケーションバリアフリーの実現を目指し、手話の普及及び開発等の事業に取り組みました。今年度は手話まつりの開催を見送って、第20回映像祭に注力し、4年ぶりに集合開催を近代映画発祥の地で開催することができました。

第1節 第21回京都さがの手話まつり

2023年度は開催を見送り、これまでの20回を振り返り、より充実した手話まつりのあり方、開催方法等を検討しました。

第2節 第20回さがの映像祭

映画発祥の地を会場とし4年ぶりの集合開催となりました。映像コンクールは過去最高の応募数となりました。開催にあたり、公益財団法人京遊連社会福祉基金より50万円の助成金をいただきました。

開催日：2024年2月11日（日）

会場：ヒューリックホール京都

参加者数：200名（オンライン：26名 アーカイブ動画：9名）

作品募集数：27作品

《実行委員会》

第1回実行委員会（オンライン会議） 9月19日（火）18:00～19:30

第2回実行委員会（集合会議） 12月19日（火）18:00～19:30

第3回実行委員会（集合会議） 1月19日（金）16:00～18:00

《応募作品審査会》

1月19日（金）13時30分～15時30分 各賞の決定（7作品＋感謝状1名）

第3節 視察研修等事業

民生・児童委員、社会福祉協議会等の視察研修や施設見学に対応しました。

視察研修等： 2件 52名

ろう学校： 1件 6名

施設見学： 5件（聴覚障害者団体・手話サークル）114名

第4節 講師派遣

手話の啓発普及、聴覚障害者の理解を図るため講師を派遣しました。

6月15日（木） 京都栄養医療専門学校
医療事務・医療秘書科、診療情報管理士科1年
「はじめての手話」

6月22日（木） 立命館大学特別支援学校一種免許状課程
「聴覚障害者の教育・福祉」

8月10日（木） 京都栄養医療専門学校
医療事務・医療秘書科、診療情報管理士科2年

「病院実習事前学習」

11月10日(金) 同志社中学校2年生「人権行事」

3月27日(水) 南ロータリークラブ

第5節 インターネット手話学習サイト「Let's手話! forキッズ」普及
普及状況は以下の通りです。

教育委員会：1件 小学校：1件 個人：19名

第6節 出版事業

『手話ってなんだろう?』322冊、『手話通訳ってどんな仕事』160冊、
『What is 'Sign Language'?』19冊、「第1回全青研参加者のシンポジウムDVD」
24本を販売しました。

第5章 手話奉仕員養成テキスト開発事業

全面改訂実技編テキスト、講義編テキスト、実技編指導書を発行しました。

あわせて、受講者及び講師用手話動画視聴システムを開発し、販売を始めました。また、インターネット環境のない会場用に「講習会専用DVD」を発行しました。

「奉仕員養成テキスト 実技編」	7月 1日	発行
「手話動画視聴システム 受講者用」	7月18日	公開
「手話動画視聴システム 講師用」	8月 1日	公開
「奉仕員養成テキスト 講義編」	9月 1日	発行
「講習会専用DVD」	1月31日	発行
「講師用指導書」	1月31日	発行

第6章 改正養成カリキュラム普及事業

全日本ろうあ連盟の協力のもと、加盟団体対象に説明会を3回実施しました。また、厚生労働省委託「講師リーダー養成研修事業」においてウェブ講義を実施しました。

※6月26日付、厚生労働省より「手話奉仕員及び手話通訳者養成カリキュラム」等を通知

第7章 手話通訳者養成テキスト開発事業

手話通訳者養成テキスト開発、編集にあたり、一般財団法人全日本ろうあ連盟と打ち合わせを行いました。

2023年12月26日(火) 14:00~16:00

2024年 3月15日(金) 14:00~16:00

第8章 テレビ手話通訳者養成事業

視聴覚障害者への情報提供等の合理的配慮により、テレビ等メディアの情報保障を充実させるため、テレビのニュース番組等が担当できる手話通訳者の養成事業が、総務省から株式会社アステムに事業委託され、協力しました。

3月1日(金)・2日(土) 大阪

3月16日(土)・17日(日) 大阪

第1節 委託事業

1. 手話研究・普及等事業（厚生労働省委託事業）

(1) 標準手話研究部

- ① 標準手話研究 造語 323 語／目標 300 語
一般用語 139 語、専門用語として、衆議院議員選挙関連用語 60 語、デフリンピック関連用語 16 語、障害者権利条約関連用語 108 語を確定しました。
新しい手話の動画サイト <https://www.newsigns.jp/>
年間動画再生回数 1,805,715 回（1日あたり平均 4,947 回）
確定した標準手話（1969～2023）は、13,464 語となりました。
- ② パブリックコメント募集
第1回：2023年8月15日（火）～24日（木）51 語 コメント67件
第2回：2023年11月7日（火）～16日（木）61 語 コメント59件
第3回：2024年1月9日（火）～18日（木）80 語 コメント28件
第4回：2024年2月27日（火）～3月7日（木）62 語 コメント54件
- ③ 全47都道府県へのきこえない研究員の配置
中国班に、新たにろう者の研究員が加わりました。配置44県／目標47県
- ④ 衆議院議員総選挙関連用語の確定 60 語
「第50回衆議院議員選挙」の政見放送等に備えて一般財団法人全日本ろうあ連盟・一般社団法人日本手話通訳士協会・一般社団法人全国手話通訳問題研究会三団体政見放送委員会より依頼があり、2023年9月1日、新しい手話の動画サイトにて標準手話として公開しました。
- ⑤ 2023年6月25日第1回本委員会で、新部長として高塚稔委員が選出されました。
- ⑥ 2023年9月16日、福島県聴覚障害者協会および東北班の協力のもと、福島県郡山市で公開本委員会を開催しました。（参加者18名）
- ⑦ 2022年度に試作した「手話単語イラスト画像検索サイト」への登録作業を進めました。（『わたしたちの手話学習辞典Ⅰ・Ⅱ』登録終了）
- ⑧ 2024年2月3日、本委員と9班研究員が集う拡大本委員会を開催しました。

(2) 外国手話研究部

- ① 在日外国人ろう者の協力をいただき、イラン手話・カナダ手話・ペルー手話・韓国手話の収録およびインタビューを実施しました。
- ② ダスキン・アジア太平洋障害者リーダー育成事業（研修実施機関：日本障害者リハビリテーション協会）で招聘された第23期研修生に協力いただき、インドネシア手話の収録およびインタビューを実施しました。
- ③ 手話言語研究セミナーでの研究発表に向け、外国人ろう者にインタビューを実施しました。
- ④ 新しい手話の動画サイト「外国の手話」に、ミャンマー・スリランカ・イラン・カナダ・ペルー・インドネシア・モルディブの基本単語と各国の固有名詞の手話を掲載しました。
外国の手話ページ <https://www.newsigns.jp/fsl>
- ⑤ モンゴル、タイのインタビューを、手話言語研究所サイトで公開しました。
インタビューページ <https://jisls.com-sagano.com/interview/>

(3) 法律等の手話に関する検討委員会

- ① 日本国憲法第98条（最高法規）の解説動画を12月に収録しました。
また、障害者権利条約の解説動画を2月26日に収録しました
- ② 障害者権利条約全50条文の手話翻訳に着手し、収録・解説に必要な手話単語を選出し、標準手話として確定を進めました。2024年度から3年ほどかけて手話翻訳動画を作成します。
- ③ ①で収録した動画は2024年3月「手話で法律」サイトで公開しました。
手話で法律サイト <https://jisls.jp/kenpo/k011.html>
2023年度 年間動画再生回数…33,134回（1日あたり平均91回）

(4) 手話言語研究セミナー

「第22回手話言語研究セミナー」は対面とzoomウェビナーによるオンラインライブ配信を平行して開催しました。

日時 2024年2月4日（日）10:00～16:30

会場 全国手話研修センター3階「嵐山」

テーマ 「手話言語とAI」

内容

- ①手話言語とAI関連の4プロジェクトより、発表・ディスカッション
 - ・発表1「プロジェクト手話」関西学院大学手話言語研究センター
 - ・発表2「文部科学省助成事業 身体記号学」
国立情報学研究所坊農研究室・東京大学中山研究室
 - ・発表3「AI手話翻訳システム」手話言語等の多文化共生社会協議会
 - ・発表4「手話CGサービス・KIKI」NHKエンタープライズAI開発担当
 - ・4プロジェクトのディスカッション
- ②手話言語研究所事務局・3研究部より、2023年度研究発表
 - ・「2023年度事業報告」事務局
 - ・「九州手話の特徴に関する一考察」標準手話研究部 九州班
 - ・「日本に在住する外国人ろう者の生活適応に関する研究」外国手話研究部
 - ・「インクルーシブ教育時代とろう教育」ろう教育研究部

参加費 無料（要 事前申込）

申込数 対面90人 オンライン300人 計390人

参加数 対面82人 オンライン最大193人 関係者26人 計301人

(5) 手話言語研究所ウェブサイト

2023年3月にリニューアルした手話研究・普及ウェブサイトの管理運用、各研究事業の情報配信、コンテンツの充実を図りました。

手話言語研究所ウェブサイト <https://jisls.com-sagano.com/>

2. 全国ろうあ者大会 研究分科会「手話言語」（全日本ろうあ連盟委託事業）

2023年6月10日（土）に、第71回全国ろうあ者大会 in おおいたの研究分科会「手話言語」にて「新しい手話検定&創作手話コンテスト ぶんご杯」を実施し、盲ろう者2名を含む367名の参加がありました。司会と審査員を九州班が担当しました。「新しい手話検定（全国大会限定）」では予選問題10問と決勝問題3問、「創作手話コンテスト」では5問を出題し、手話単語の知識と創造力を競い合いました。

第2節 自主事業

1. 運営委員会

(1) 新体制 資料2-2

2023年7月1日より大杉豊所長、重田千輝事務局長の新体制となりました。

(2) 運営委員会協議

第1回運営委員会（4月27日）

協議事項 2022年度事業報告
2022年度事業概要
研究員の辞任・推薦
研究所会計内規の改正案
『手話・言語・コミュニケーション』12号内容

第2回運営委員会（6月27日）

協議事項 運営委員長（所長）・副運営委員長・事務局長の選出
研究員の辞任・推薦
『手話・言語・コミュニケーション』編集委員長の選出
『手話・言語・コミュニケーション』12号台割

第3回運営委員会（10月27日）

協議事項 研究員の辞任・推薦
手話言語研究セミナーの内容
研究所運営規程の改正案
2024年度事業計画概要

第4回運営委員会（2024年1月12日）

協議事項 2024年度事業計画
5か年重点事業計画

(3) 研究員集会（2024年2月3日）

協議事項 2023年度各研究部の研究活動報告
次年度以降の手話言語研究セミナー開催地
『手話・言語・コミュニケーション』普及等
「新しい手話の動画サイト」のリニューアル

2. ろう教育研究部

(1) 新体制

2023年7月25日第1回部会で新部長として大鹿綾研究員が選出されました。

(2) 研究活動

2022年度まで取り組んできた「聴覚障害児向けWISC-IVマニュアル」作成・普及の取り組みが終了し、2023年10月をもって4人の研究員が辞任しました。同じく10月より順次新研究員を迎え、「ろう学校における手話研修のあり方」、「通常の学校に在籍するきこえにくい子どもへの手話、ろう文化の普及」など新たな研究テーマの検討を進めています。

3. 出版事業

- ・『手話・言語・コミュニケーション』No.12を2024年2月に発行しました。
特集「ろう者と映画」 発行1,600冊 2,200円（税込）
- ・『手話・言語・コミュニケーション』普及数

No.7 1,545 冊／発行 1,600 冊 No.8 1,624 冊／発行 1,900 冊
No.9 1,168 冊／発行 1,600 冊 No.10 1,371 冊／発行 1,600 冊
No.11 925 冊／発行 1,600 冊 No.12 809 冊／発行 1,600 冊

4. 監修・原稿執筆 等

- 全日本ろうあ連盟発行『新しい手話 2024』イラスト・動作文監修、解説文執筆
- 同連盟発行『日本聴力障害新聞』「新しい手話」確認（年 12 回、月 3 語）
- 同連盟発行『季刊みみ』「新しい手話」確認（年 4 回、1 回 6 語）
- その他、民間団体等より手話監修等の依頼や問い合わせがあった場合は、内容によって積極的に協力しています。

12月26日（火）韓国ナザレ大学の研究者 3 人来館、調査研究に対応

第3部 公益事業報告

第1章 全国手話検定試験事業

第1節 第18回全国手話検定試験の実施

1. 試験実施

(1) 第18回全国手話検定試験（会場試験：10月実施）

① 実施日程 2023（令和5）年

10月14日（土）	5級	午前10：00	～	12：30
	4級	午後 2：00	～	4：30
10月15日（日）	3級	午前10：00	～	12：30
	2級	午後 2：00	～	5：00
10月21日（土）	準1級	午前10：00	～	1：00
	1級	午後 1：00	～	5：00

② 実施目標と達成率

	2023年度合計	10月試験	別日程(団体)	インターネット試験
受験申込者数	11,237人	8,784人	1,256人	1,220人
目標	8,500人	6,000人	1,000人	1,500人
達成率	132.2%	146.4%	125.6%	81.3%

昨年新設した兵庫県姫路会場は、今年度も継続して実施し、47都道府県のうち鹿児島会場は中止しました（全国障害者スポーツ大会の開催と重なったため）。

③ 受験状況（会場別、受験級別一覧）資料3-1

46都道府県（△1会場は、鹿児島県）で実施しました。

④ 合否通知 2023（令和5）年12月22日に受験者8,053人に対して郵送し、あわせて合格者7,386人の受験番号をホームページに掲載しました。

(2) 団体試験(通年実施) 実施一覧資料3-2

団体試験の実施にあたり団体会場との相談を進めるとともに、面接委員の派遣および要員の派遣等のご協力をいただく地域の協会と密に連携をとりながら進めた結果、多くの団体から「継続実施したい」とのお声をいただきました。

(3) インターネット試験（受験申込者総数 1,220人）

	受験級(受験申込者数)	日程 2024(令和6)年
(3)①読み取り&筆記試験 ※ 試験日程(定めた一週間)のうち に各自がweb上で受験 (※筆記試験は2級、準1級、1級のみ)	5級、2級、準1級	2月1日(木)～7日(水)
	4級、3級、1級	2月8日(木)～14日(水)
(3)②手話での表現・会話試験 面接(Zoom)日 ●受験者 ← 15か所の地域 拠点	2級(187人)	2月11日(日)
	5級(185人)、準1級(92人)	2月12日(月・祝)
	4級(325人)、1級(82人)	2月18日(日)
	3級(349人)	2月23日(金・祝)

- (4) ③合否通知 2024（令和6）年4月22日に受験者1,105人に郵送し、合格者981人の受験番号をホームページに掲載しました。

2. インターネットを活用した在宅学習事業について

- (1) 全国手話検定試験5級および4級教材(Let's手話)について(対象者等)

- ① 対象：行政職員等団体、受験者および手話学習者等
- ② 教材の見直しによる変更は特にありません。

- (2) 活用状況について

- ① 団体利用：下記の2団体は、昨年度に続き利用いただいています。
 - i) 大分空港ターミナル(民間企業)から5級4名、4級1名受講
 - ii) 京都市職員から5級26名、4級26名受講
- ② 個人利用(2023年度5級63人、4級47人)
個人および団体ともPRに力を注ぎ、利用者数の拡大を図りました。

3. 委員会、作業部会について

- (1)～(4)とも、ZOOM会議と集合を併用しながら開催しました。
- (1) 全国手話検定委員会(5月、8月、9月、12月、1月) 9月6日臨時開催
 - (2) 出題・採点作業部会(4月～8月、11月、3月)
 - (3) 出版・講習作業部会(未開催)
 - (4) あり方検討(こども検定)作業部会(未開催)

4. 説明会の実施について

- (1) 説明会：全国ろうあ者大会 in 大分では、諸般の事情から中止しました。
- (2) 地域試験委員会代表者・面接委員責任者会議：
8月にzoomにて計5回開催しました。

5. 受験者のための学習セミナー 実施一覧 資料3-3

6. 面接委員に関わる研修会 実施一覧 資料3-4

7. 全国手話検定試験関係書籍の発行等について 資料3-5

受験者、手話学習者および面接委員などの学習支援として『これで合格！2023全国手話検定試験 DVD付き 第17回全国手話検定試験解説集』を6月に発行しました。DVDだけでなくweb視聴も可能です(購入者限定公開)。

8. その他

会場(集合)試験、自然災害や感染症対策も考慮して構築したインターネット試験、団体試験についても、ご協力をいただいている地域のみなさんと情報共有を図り取り組みました。

また、面接委員謝金等の底上げ、地域負担の軽減を図るため受験料の改定を検討し2024年度から改定することとしました。

第2章 コミュニティ嵯峨野施設管理

第1節 施設事業との連携および大規模修繕

2013年8月から施設管理委託契約を結んでいるアイアンドエフ・ビルディング株式会社と連携して8月末エレベーター1号機(1基)の改修工事を完了。

※4月工事請負前払費用319万円(税込)、9月工事請負残金660万円(税込)を

支払いました。

2024年1月に予定していた高圧受電設備改修工事（PAS設置含）・リモート制御盤モジュール修繕は日程調整の為に延期、2024年度にアイアンドエフ・ビルディング株式会社と再調整します。

第2節 ギャラリーの活用

聴覚障害者、関係者および京都府市民等の個人、グループの文化芸術活動を支援しギャラリー展示を活用することで手話の普及、障害者の文化芸術活動を推進。

（★は聴覚障害者・関係者の展示）

4月：水彩画展（個人）、絵画展（団体） 5月：★写真展（個人） 6月：絵画展（団体）

7月：★絵画・写真展（団体） 8月：★イラスト展（個人） 9月★絵画展（団体）

10月★絵画展（団体） 11月★写真展（団体） 12月★切り絵（個人）

1月★全国手話研修センターへの寄贈作品展 2月★写真展（団体） 3月写真展（個人）

第4部 障害者福祉サービス事業

就労継続支援A型事業所「就労支援センターとも」は、新型コロナウイルスが5類となったことで、ホテルビナリオ嵯峨嵐山の宿泊稼働率が上がり、それぞれの清掃現場も忙しく毎日が過ぎていきました。また、今年度は最低賃金が40円上がり1,008円となったことから、清掃等の契約先と委託料の見直しを交渉しました。その結果、2024年度から利用者（とも職員）の人件費に合わせた金額で委託料を上げていただくことができました。

このほか、京都市による実地指導があり、指摘事項を受けて対応しました。

指定特定相談支援事業所「相談支援事業所とも」では、新規の福祉サービス利用希望者（就労継続支援A型事業所 就労支援センターともへの入所希望者）からの相談を受け、サービス等利用計画を作成しました。すでにサービスの利用をしている利用者（就労支援センターとも 利用者）には、受給者証の更新に合わせて計画を作成しました。またサービス等利用計画に基づいて3ヶ月から6ヶ月ごとに継続サービス利用支援（モニタリング）を実施しました。

相談支援事業所として市より「相談支援機能強化型Ⅳ」の許諾を受けたことで、事業単価が上がり、主任相談支援専門員の配置や、精神障害者支援体制等、加算項目が増えました。それに伴って地域の自立支援協議会、関連する他事業所と共同する取り組みが増えています。

また合わせて事業利用の問い合わせ、障害者の一般相談、他事業所との連携等、その他の相談にも対応しました。

第1章 就労支援センター利用者の状況（資料4-2、4-3）

2024（令和6）年3月末の登録利用者（とも職員）は33名（雇員除く）です。年間賃金総支給額は、31,253,994円となり、1名あたり月額77,170円支給することができました。

一般就労につながった利用者（とも職員）は0名です。

第2章 就労支援センター事業内容（資料4-1）

第1節 法人からの委託事業

1. 法人発行書籍、DVD等映像の管理・発送業務実施しました。また、手話奉仕員養成テキスト及び手話通訳養成テキストⅠ・Ⅱ・Ⅲ、手話研究所発行の「手話・言語・コミュニケーション」等の管理・発送を行ないました。

第2節 自主事業

1. アイアンドエフ・ビルディング株式会社からの委託業務

(1) 当法人宿泊施設（ホテルピナリオ嵯峨嵐山〈コミュニティ嵯峨野〉）における下記の業務を実施しました。

①施設内の清掃及びベッドメイキング業務

②食器洗浄業務

2. サイバーライン株式会社との共同経営

京都テルサ東館1階にある「カフェラウンジ凜」でのサービス提供業務を実施しました。

3. 清掃部門

ぶらり嵐山、京都府庁、京都府精神保健福祉総合センター、京都府立視力障害者福祉センター、京都市中京区役所、京都市左京合同福祉センターの清掃業務を実施しました。

4. 書籍管理部門

(1) 一般社団法人全国手話通訳問題研究会の取扱書籍、ビデオ及びDVDの管理・発送業務を実施しました。

(2) 京都手話通訳問題研究会会報「轍」の印刷業務を実施しました。

5. 物品販売・製作部門

ホテルピナリオ嵯峨嵐山（コミュニティ嵯峨野）館内の自動販売機4台の管理業務を実施しました。

6. 事務管理部門

利用者（とも職員）のタイムカードや業務状況等のデータ入力業務を実施しました。

7. その他

(1) 全国手話研修センター後援会の印刷及び発送業務を実施しました。

第3章 障害者指定特定相談事業所とも （資料4-4）

計画するサービスの内容利用者の希望に基づき以下のような福祉サービスの計画を作成しました。

(1) 計画相談の状況

・サービス等利用計画作成	23件
・モニタリング	91件
・その他の相談	91件

(2) 計画するサービスの内容

就労継続支援（就労継続支援A型、就労継続支援B型）、障害者就業・生活支援センター、職業安定所、精神科デイケア、移動支援、意思疎通支援（手

話通訳)、訪問介護員の派遣(知的、精神、障害者ホームヘルパー) 障害者地域活動支援センター(障害者デイケア)、生活保護、障害年金の申請・受給、成年後見制度、生活相談

第5部 社会貢献事業

第1章 生活困窮者自立相談支援事業（亀岡市委託事業）

1. 事業内容

生活困窮者（生活保護受給者を除く）を対象に、就労その他自立に関する相談に応じ、必要な支援を行いました。2020年度より社会福祉協議会が実施していた、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う特例措置による生活福祉資金特例貸付（2022年9月末に終了）の償還が2023年度より本格的に開始となり、償還が難しい方々からの相談が寄せられました。償還猶予を希望する方々に対しては支援計画を作成し、社会福祉協議会と連携しながら継続的に支援を行いました。このほかに、昨年度に引き続き、物価高騰に伴う生活困窮の相談も多数寄せられました。

新規相談受付件数は185件で、2022年度比では89%になりますが、コロナ以前の2019年度と比べると138%を超えました。

住居確保給付金は、新規申請（再申請含む）受付件数が12件で、2019年度までの平均5件と比べると2.4倍になりました。

家計改善支援事業では、のべ19名の方々がファイナンシャルプランナーによる家計相談を受けました。プランナーが、現在の収支を可視化しながら支出の見直しや債務返済、滞納解消について助言しました。

2. 実施状況

(1) 生活困窮者に対する自立相談支援、就労支援等に係る相談業務、生活困窮者住居確保給付金支給申請受付及び社会福祉協議会の生活福祉資金（総合支援資金特例貸付）に係る状況確認に関する業務の実施。

(2) 各種委員会・会議への出席（生活困窮者自立相談支援事業ネットワーク推進会議、自殺対策委員会、ひきこもりに関するネットワーク会議等）

(3) 相談支援状況

①新規相談受付件数 185件（内、支援計画策定件数 127件）

②住居確保給付金受付件数 12件

③生活福祉資金相談件数 5件

④家計改善事業受付件数 19件

第6部 法人事業基盤の確立

第1章 法人事業推進体制の確立

第1節 就業規則・諸規程の見直し、整備

1. 2023年度法人組織の再編等に伴い、第1回理事会に「会計事務処理要綱」「公印規程」「職員就業規則」「嘱託職員就業規則」「臨時職員就業規則」「在宅勤務規程」「慶弔見舞金規程」「出向規程」「衛生委員会規程」「評議員、役員等報酬、費用規程」「組織および処務細則」「苦情解決体制実施要綱」の一部変更を提案し承認されました。
2. 令和5年度京都府最低賃金金額の改訂に伴い、第3回理事会に「臨時職員就業規則」の一部変更を提案し承認されました。
3. 令和5年度第4回理事会に「ハラスメント防止委員会設置要綱」・「電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程」の提案、手話言語研究所運営規程の一部変更を提案し承認されました。

第2節 法人事業のPR強化

研修情報等をホームページやLINEを使って定期的に情報を発信。

各研修会や全国手話言語市区長会総会で研修センター事業の周知、イベントチラシ等を配付しました。

第3節 パソコン・ネットワークの維持管理

2024年1月31日に複合機のリース期間が満了後コストカットの為再リースへ変更。2024年3月31日に38台分のPCリース期間が満了後、再リースと購入へ変更。光回線を1ギガから10ギガへ変更工事（工事完了予定2024年5月）

第4節 その他

平成15年11月に全国手話研修センターの設備改修費として「独立行政法人福祉医療機構」から借入れた40,000,000円を令和5年11月に弁済し、令和6年1月に抵当権を抹消しました。

第2章 公的助成金・寄付金の確保

5月	京都市地域共生社会実現サポート事業補助金	300,000円
6月	一ツ橋総合財団寄附金	5,000,000円
4月～2024年3月	特定求職者雇用開発助成金	2,050,000円
11月	公益財団法人京遊連社会福祉基金	500,000円
1月	障害者雇用納付金制度報奨金	7,293,000円
2月	全国手話研修センター後援会寄附金	3,000,000円
3月	京都市就労継続支援事業所生産活動支援事業補助金	118,990円
4月～2024年3月	個人からのご寄付金合計	270,567円

第3章 備品・機器の整備と運用

6月に全国手話研修センター2F事務所の天井ダウンライト12か所を経年劣化のためLEDに変更修繕

第4章 職員研修と健康管理

第1節 職員研修

1. ①全職員対象の講演・研修

4月28日職員研修を実施し、理事長訓示および小出常務理事、小中事務局

長、各所属長より法人、各事業について説明を行いました。

11月～12月就労支援A型とも職員 湊高広による職員研修実施。

②9月～1月顧問契約公認会計士の山田先生による「インボイス制度」・「電子帳簿保存法」に関する職員研修実施。(月1回)

③1月4日・黒崎理事長講演「年頭に思うこと」

デフスポーツ・デフリンピック普及映画「みんなのデフリンピック」を鑑賞,デフスポーツ・サポーター・JFDCARD 加入への呼びかけ等

2. 外部研修会への参加促進

キャリアパス研修の受講、専門研修の受講、資格取得の奨励

受講月	研修・講座名	所属	参加者
6月	京都市西部障害者地域自立支援協議会相談支援部会 令和5年度 第1回相談カフェ	とも	1名
6月	京都市西部障害者地域自立支援協議会相談支援部会交流会 医療職と福祉職の連携～顔の見える関係づくり～	とも	1名
6月	令和5年度 京都市西部障害者地域自立支援協議会 「障害者虐待の防止～支援者としての基本的視点～」	とも	1名
6月	相談支援専門員スキルアップ研修 「共に生きる当たり前の社会」～インクルーシブ教育	とも	1名
8月	令和5年度 障害者就労支援スキルアップ研修会 「就労支援基礎講座～支援のイロハ～(3回シリーズ)」 8月4日、17日、23日	とも	1名
8月	令和5年度 京都府サービス管理責任者等基礎研修 8月24日、25日	とも	1名
8月	令和5年度 京都府相談支援従事者現任研修 8月28日、29日、30日	とも	1名
10月	2023年度基幹相談支援センター研修事業 第3回相談支援専門員スキルアップ研修	とも	1名
11月	令和5年度京都府障害者虐待防止・権利擁護研修	とも	1名
12月	令和5年度障害者虐待防止に係る事業所及び施設従事者向け研修	とも	1名
1月	令和5年度相談支援専門員等スキルアップ研修	とも	1名
6月～11月	京都市盲ろう者向け通訳・介助員養成講座 (各月2回)	検定試験 事務局	1名
6月～11月	京都市盲ろう者向け通訳・介助員養成講座 (各月2回)	手話事業課	1名

第2節 職員の健康管理

1. 定期健康診断、VDT 検診、頸肩腕腰痛検診、ストレスチェック検診を実施
2. 衛生活動を推進（衛生委員会を月1回開催、産業医との面談実施）
3. 協会けんぽ健康講座「自重トレーニング」を開催し健康維持・増進をサポート
(参加者 14名)

第5章 全国手話研修センター後援会事務の受託

第1節 会員関係事務

1. 後援会会計の適正執行
会費の納入管理及び経理規程を厳守した予算執行
2022年度期末監査は5月27日に実施
2. 会員証の発行申込書到着後、速やかに発送

時点	会員数	会費
2024年3月末	4,122人	5,310,000円
2023年3月末	4,086人	5,280,000円
差異	+ 36人	+ 30,000円

第2節 後援会の機関会議開催

(1) 三役会議（対面会議）

4月27日（木） 5月15日（月） 6月30日（金） 8月25日（金）
10月8日（日） 2024年1月23日（火）

(2) 幹事会（対面＋オンライン会議）

6月3日（土）※荒天のため中止 10月8日（日）

(3) 運営委員会（対面＋オンライン会議）

6月3日（土）※荒天のため中止、書面決議に変更

第3節 広報

(1) 後援会ホームページの運営

(2) 6月11日 第71回全国ろうあ者大会 in おおいたにて後援会ブースを設置、入会募集を行いました。（入会者 45名 54口）

(3) 8月18日～20日 第56回全国手話通訳問題研究集会 サマーフォーラム in とくしまにて後援会ブースを設置、入会募集を行った。（入会者 18人 27口）

(4) 『東京都聴覚障害新聞』2023年11月号の団体紹介に後援会についての記事が掲載されました。

(5) 「後援会ニュース」を発行

第1号（4月28日発行）・第2号（8月4日発行）・第3号（1月5日発行）・
第4号（3月4日発行）

(6) 「研修センターだより」（2023年度全国手話研修センター事業報告）
を2023年度会員へ送付

第4節 手話総合資料室運営資金等への寄附金贈呈

2024年2月24日（土）第2回評議員会の開催前に、手話総合資料室の運営資金として寄付金300万円を贈呈しました。

第6章 手話資料保存公開事業

公益財団法人一ツ橋総合財団と全国手話研修センター後援会の支援を受け、手話総合資料室が「ろう者の生活」「ろう教育」「ろうあ運動」「手話言語関連の書籍・雑誌・文書・動画」など貴重な資料を収集し、デジタル化したものを2回に分けてホームページで公開。

<2023年9月30日に①～④をホームページで公開しました。>

① 創立120周年・130周年記念誌 青森県立八戸盲・聾学校」

② 「平成30年3月 創立80周年誌北海道帯広盲学校 北海道帯広聾学校」

③ 「開校50周年記念誌 北海道高等聾学校」

④ 「青森県立青森聾学校 八十周年記念誌」

<2024年03月30日に①～⑪をホームページ公開しました>

※愛媛県松本聾学校から提供資料

- ① 『「なかよし」学習指導書 第一学年前期ろう学校教師用 文部省』
- ② 『こくご かきかた・さくぶん3ねん文部省』(1960年3月25日発行)
- ③ 『こくご どくわ 3ねん 文部省』(1960年3月25日発行)
- ④ 『ことばのべんきょう言語指導ダイジェスト(第2集)母親学級用資料』
- ⑤ 『ことばのべんきょう(7号)小学部低学年用二学期のドリル帳』(1965年発行)
- ⑥ 『なかよし 文部省著作教科書 ろう学校用』(1949年5月26日発行)
- ⑦ 『昭和三十年三月改訂 教育課程』(愛媛県立松山ろう学校 1955年4月発行)
- ⑧ 『文部省著作教科書 新国語一 文部省』(1956年4月25日発行)
- ⑨ 『文部省著作教科書 新国語二 文部省』(1956年4月25日発行)
- ⑩ 『聾啞学校用 國語初歩 巻一 文部省』(1934年4月14日発行)
- ⑪ 『國語初歩 巻三 文部省』(1936年4月15日発行)

2023（令和5）年度 事業報告

附属明細書

＜厚生労働省委託事業＞2023(令和5)年度 手話通訳士現任研修(遠隔地研修)カリキュラム
カリキュラム

ア.【 講義 】 テーマ「言語」

2023年度 『言語』	情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策 推進法・手話言語法(仮称)について	一般財団法人全日本ろうあ連盟 情報・コミュニケーション委員会 委員長 中西 久美子 氏
	手話言語をとりまく社会の変革 ～医学モデルから社会モデルへ～	一般財団法人全日本ろうあ連盟 副理事長 石橋 大吾 氏
	聴覚障害者を取り巻く情勢と課題 ～国連からの総括所見(2022年)を受けて～	日本社会事業大学名誉教授・ 日本障害者協議会理事 佐藤 久夫 氏
	子どもたちとの 「コミュニケーション」を考える	宮城教育大学 教授 松崎 丈 氏
	言語権保障と通訳翻訳	金城学院大学文学部教授・ 日本「法と言語」学会会長 水野 真木子 氏
	異文化理解とコミュニケーション	豊橋技術科学大学 特任教授 加藤 三保子 氏
2022年度 『手話通訳士の 倫理綱領をもう 一度考えよう』	倫理規定とは何か ～通訳分野を中心に様々な分野から学ぶ～	水野 真木子 氏
	手話通訳士倫理綱領を紐解く	鈴木 唯美 氏
	手話通訳の養成のこれからを考える ～登録手話通訳者の実態調査より～	近藤 幸一 氏
	手話通訳活動あり方検討委員会の事例から 学ぶ危機管理(リスクマネジメント)	原田 洋行 氏
ICTを活用した手話通訳の現状・今後の動向 ～ろう者の立場から～	倉野 直紀 氏	
2021年度 『新しい生活様 式と手話通訳の あり方』	災害に関する制度の知識と気象用語について	江原 こう平 氏
	東日本大震災から10年の節目に	松本 隆一 氏
	手話通訳者のメンタルヘルスケアについて	重田 博正 氏
	コロナ禍の首長記者会見における手話通訳に ついて	高井 洋 氏
ICTと手話通訳	宮澤 典子 氏	

イ.【 実技 】インターネット(Zoom)による対面方式で実施

- ・実施日:① 12月16日(土) ② 1月14日(日) ③ 1月15日(月) ④ 2月12日(月・祝)
- ・実技時間:10:00～16:00(予定。休憩1時間を含む、約5時間)
- ・内 容:『言語』を意識した手話通訳の評価(グループワークを中心とした実技演習)』
- ・講 師:一般社団法人 日本手話通訳士協会 草野 真範 氏、渡部 芳博 氏

ウ.【 修了レポート 】

- ・テーマ『言語』を意識した手話通訳の評価』
- ・実技研修でのグループワークを通して、『言語』を意識した手話通訳の評価について、自身の考えを800字程度で記述。

2023(令和5)年度 手話通訳技能認定試験(手話通訳士試験)対策 カリキュラム

①講義(自己学習)

科目	2023年度(新規)	2022年度	2020年度
障害者福祉の基礎知識	富田文子氏	奥野英子氏	奥野英子氏
聴覚障害者に関する基礎知識	吉野幸代氏	渡部芳博氏	相川浩一氏
手話通訳のあり方	小椋英子氏	江原こう平氏	小椋英子氏
国語	光信仁美氏	河野光将氏	河野光将氏

※2021年度は試験日程の前倒しに伴い、講義はなし

②実技(自己学習)

- ・聞取り通訳教材【 聞取り通訳教材、聞取り通訳参考例(資料)、聞取り通訳参考例(映像) 】
- ・読取り通訳教材【 読取り通訳教材、読取り通訳参考例(資料)、読取り通訳参考例(映像) 】

③実技(集団学習) Zoom ウェビナーを使用した集団学習

日程 第1回「基本」7月15日(土)10:00～16:00(昼休憩1時間を含む)

第2回「応用」7月30日(日)10:00～16:00(昼休憩1時間を含む)

内容 一般社団法人日本手話通訳士協会の講師による講義を行った後、参加者からの質問を受け付けます。

第1回「基本」聞取り通訳・読取り通訳の基本および試験に向けた基本事項等の講義、質疑応答

第2回「応用」試験対策教材を用いた実践形式の講義、質疑応答

④実技(個別指導) Zoom を使用した個別指導

8月27日～9月11日の間に6日間実施 1人30分。

内容 一般社団法人日本手話通訳士協会の講師が、その場で通訳いただいた内容にアドバイス

2023(令和5)年度 手話通訳者現任研修(遠隔地研修) カリキュラム

(1)講義研修(自己学習)

2023 (新規)	情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法・ 手話言語法(仮称)について	一般財団法人全日本ろうあ連盟 情報・コミュニケーション委員会 委員長 中西 久美子 氏
	わが国におけるCODAの現状と課題	東京大学バリアフリー支援室 特任助教 中津 真美 氏
	デフアスリートをささえる通訳 ※9月1日15時公開	筑波技術大学 教授 大杉 豊 氏
	手話通訳者のための国語 ※9月1日15時公開	元長崎短期大学 教授 小嶋 栄子 氏
2022	ICTを活用した手話通訳の現状・今後の動向 ～ろう者の立場から～(手話通訳士現任研修共通講義)	倉野 直紀 氏
	難聴児支援をめぐる現状と課題・言語獲得について - 小児難聴に関わる医師の立場から -	中川 尚志 氏
	手話通訳者としての対人支援の理論と方法	倉知 延章 氏
2021	私たちの求める手話通訳制度と課題	中西 久美子 氏
	コロナ禍における医療現場の通訳の現状と問題点	伊藤 利明 氏
	シンポジウム「手話通訳の実際」基調講演「わが国のコミュニケーション施策の現状と展望」 厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部 企画課 自立支援振興室 基調報告 近藤 幸一 氏 実践報告 荻島 洋子 氏 藤平 淳一 氏	

(2)実技研修(自己学習)

- ・聞き取り通訳教材 【聞き取り通訳教材、聞き取り通訳参考例(資料)、聞き取り通訳参考例(映像)】
- ・読み取り通訳教材 【読み取り通訳教材、読み取り通訳参考例(資料)、読み取り通訳参考例(映像)】

(3)実技研修(集団学習) Zoomを使用した集団学習

- ①11月23日(木・祝)10～13時 ②11月23日(木・祝)14～17時
③12月17日(日)10～13時 ④12月17日(日)14～17時

内容 模擬の通訳場面をもとに「こんな時どうすればよいか」についてグループ協議・ロールプレイングを行う。
講師による講評および質疑応答の時間を設ける。

2023(令和5)年度 聴覚障害者関係施設職員および行政職員対象
新入職員研修 開催要項

1 趣旨・目的

聴覚障害者関係施設(重度重複聴覚障害者施設、高齢聴覚障害者施設、聴覚障害者情報提供施設等)、共同作業所、聴覚障害者団体、および行政機関等において、聴覚障害者福祉に関わる現職経験3年未満の職員が、聴覚障害者福祉の理念やろうあ運動の歴史など、職務に必要な基礎知識を習得することを目的とする。

2 主催

社会福祉法人 全国手話研修センター

3 対象者

聴覚障害者関係施設および行政機関等において聴覚障害者福祉に関わる職員
(現職経験年数3年未満の者)

4 内容

(1)オンラインによる講義(必須・定員無し)

2023(令和5)年9月12日(火)15時~11月30日(木)

※上記期間内、ご都合の良い時間に繰り返し視聴可能

※手話通訳・字幕を挿入した講義映像、1講義につき90分程度を予定

(2)オンラインによる交流会(任意・定員有り・先着順・事前課題あり)

2023(令和5)年10月17日(火)14時~16時

※手話通訳あり 文字による情報保障については参加者と相談の上で調整

※参加者は自分の仕事と職場を紹介する資料を事前に事務局に提出する

(A41枚 文章・イラスト・写真など形式は不問 上席者による確認の上で提出する)

5 講義 タイトルは仮題です。内容は変更となる場合があります。ご了承ください。

①「ろうあ運動の歴史に学び仲間と共に未来を拓く」

講師 一般財団法人全日本ろうあ連盟 理事・青年部長 清水 愛香 氏

②「社会福祉法改正後の変遷と地域福祉の今日的課題」

講師 龍谷大学名誉教授 長上 深雪 氏

③「共にできるをふやす」

講師 NPO 法人 Silent Voice (サイレントボイス)代表理事 尾中 友哉 氏

④「伝える広がる支えになる 新たな情報発信のカタチ」

講師 全国社会福祉法人経営者協議会 PR 戦略特別委員長 大崎 雅子 氏

⑤「新入職員として周りから信頼される働き方」 ※2022年度教材の再公開です

講師 オフィス・スキッパー 代表 荒木 真由美 氏

2023(令和5)年度 聴覚障害者関係施設職員および行政職員対象
中堅職員研修 開催要項

1. 趣旨・目的：

聴覚障害者施設(重度重複聴覚障害者施設、高齢聴覚障害者施設、聴覚障害者情報提供施設等)、共同作業所、聴覚障害者団体、および行政機関等の中堅職員を対象に、聴覚障害者福祉を巡る情勢、及び中堅職員として仕事を行う上で必要な知識と技術を習得することを目的とする。

2. 主催：社会福祉法人 全国手話研修センター

3. 内容：講義と課題提出の2点

(1) 講義

形式	内容
オンデマンド形式	◆視聴期間：2024年2月2日(金)15時(予定)～3月29日(金) ・繰り返し視聴いただけます ・手話通訳、字幕を挿入した講義映像です。 ・1講義あたり60～90分を予定しております。
	講義①『ろうあ運動の現状と、 聴覚障害者福祉の今後の展望 2023年度』 一般財団法人 全日本ろうあ連盟 理事・本部事務所長 山根 昭治 氏
	講義②『情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法・ 手話言語法(仮称)について～誰一人取り残さない～』 一般財団法人 全日本ろうあ連盟 情報・コミュニケーション委員会委員長 中西久美子 氏
	講義③『福祉系中堅職員に求められるもの』 大和大学白鳳短期大学部 こども教育専攻 講師 西川 友理 氏
リアルタイム形式 (Zoom)	◆日時：2024年2月28日(水)14:00～16:00 ・お申込み全員にZoom案内を差し上げます ・手話通訳付き ・事前にご参加の有無について確認いたします
	講義④『対人援助の基礎理解』グループワークあり 九州産業大学 人間科学部 臨床心理学科 教授 倉知 延章 氏

(2) 課題提出

受講者	「受講後レポート」に以下を記入し、所属長へご提出ください。 ※「受講後レポート」の書式は受講決定通知とともにメールで送付します。 ・本研修の受講前と受講後で自身の中にどのような変化があったか ・今後の抱負 ・講師への質問事項
所属長	「受講後レポート」の内容を確認の上、全国手話研修センターへメールでご提出ください。その際、全国手話研修センターの中堅職員研修に対するご要望(講義・演習の内容等)があれば、お書き添えください。

4. 対象者：

聴覚障害者関係施設および行政機関等において聴覚障害者福祉に関わる職員
(現職経験4年目以降の者) ※管理職を除く

5. 申込方法・受講料

(1) 申し込みの流れ

受講希望者:「申込書(個人用)」を所属長へ提出

↓

所属長:「申込書(職場集約用)」と「申込書(個人用)」を全国手話研修センターへ
メールで送付(できましたら Excel 形式でお願いします)

- ・送付先アドレス: jinzai2@com-sagano.com
- ・申込締切: 1月18日(木) 17時必着
- ・申込書は全国手話研修センターHP からダウンロードできます。
(「手話の研修・養成」→「中堅職員研修」)

↓

事務局:「申込書」を確認後、所属先と受講希望者へ受講決定通知(メール)

↓

所属先もしくは受講希望者: 受講決定通知書記載の口座へ受講料をお振込み
※ 請求書が必要な場合は、別添の「請求書作成依頼書」をお送りください。

(2) 10,000円/1名

6. 受講方法： 受講決定通知書で案内いたします。

7. お問い合わせ先： 社会福祉法人 全国手話研修センター 手話事業課 研修部門

- ・ E-mail: jinzai2@com-sagano.com
- ・ TEL: 075-873-2646 (平日 9:00~18:00、年末年始を除く)
- ・ TV 電話 (Skype): live:.cid.328337ecd393f298

もしくは「全国手話研修センター 手話事業課」で検索

※ 至急の場合…TELで「研修部門担当者へ Skype 希望」とお伝えください。研修部門担当者が在席の場合、5分以内で準備いたします。

※ 不在もしくは事前予約の場合…Skypeのチャットでメッセージをお送りください。担当者から折り返し連絡いたします。

2023(令和5)年度 聴覚障害者関係施設職員対象
管理職員研修 開催要項

1 趣旨・目的

管理職員として必要な知識の習得、資質向上を図るとともに全国の関連施設等の情報交換及び交流を図る。

2 主催 社会福祉法人 全国手話研修センター

3 日時 2024(令和6)年2月26日(月)～2月27日(火) 2日間

4 会場 全国手話研修センター コミュニティ嵯峨野 地下「スタジオ」

5 対象者

聴覚障害者施設(重度重複聴覚障害者施設、高齢聴覚障害者施設、聴覚障害者情報提供施設等)、共同作業所、聴覚障害者団体等の施設長、事務局長及び法人役員等の管理職員。

6 定員 40名(最少催行人員 30名)

7 プログラム (内容は変更となることがあります)

日時	内容		講師	
2/26 (月)	12:30	受付開始 (地下1階スタジオ)		
	12:50	開講のご挨拶		
	13:00 ～ 15:00	講義	わが国の意思疎通支援の現状と障害福祉に関する動向、手話通訳者等の養成カリキュラム・学習指導要領の改正について	厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 企画課 自立支援振興室 室長補佐 冨原 博 氏
	休憩			
	15:20 ～ 17:00	講義	手話奉仕員養成テキスト【全面改訂版】について 若年層の手話通訳者養成モデル事業と地域の関わりについて	社会福祉法人 全国手話研修センター
	18:00	親睦会(ホテルビナリオ嵯峨嵐山) ※任意		
	2/27 (火)	10:00 ～ 11:45	講義	手話言語に関する法制化に向けて
11:45		閉講のご挨拶		
12:00		閉講		

※時間は前後することがあります。講義時間には質疑応答を含みます。

8 申込方法 以下(1)～(4)のとおり

- (1)受講希望者は「申込書(個人用)」を所属長に提出してください。
 - (2)所属長は「申込書(職場集約用)」「申込書(個人用)」を以下のアドレスにメールで提出してください。jinzai2@com-sagano.com 申込締切 2月13日(火)正午
 - (3)申込書を確認後、受講決定通知を順次メールで送付します。
 - (4)受講決定通知に記載の口座へ受講料をお振込ください。振込締切 2月19日(月)
- ※請求書が必要な場合は申込書の所定欄に必要事項をご記入ください。追って請求書をお送りします。
- ※申込書は全国手話研修センターHP(<https://www.com-sagano.com/>)からダウンロードできます。トップページ→「その他の研修」→「管理職員研修」

9 受講料

受講者おひとりにつき 15,000 円(税込) 親睦会参加費・宿泊費等は別途
※1 施設あたりの参加人数に上限はありません。

10 親睦会(任意)

2月26日(月)18時からコミュニティ嵯峨野内「ホテルビナリオ嵯峨嵐山」において親睦会を行います。参加ご希望の方は申込書に親睦会参加希望と書き添えてください。親睦会参加費 6,200 円(税込)は当日フロントにてお支払いください。

11 宿泊等

各自でご手配ください。ホテルビナリオ嵯峨嵐山の宿泊をご希望される方は、下記までお問い合わせください。

TEL: 075-871-9711 FAX: 075-871-9713

公式ホームページ URL: <http://hotel-binario.jp/>

※各種旅行サイトからもご予約が可能です。

12 その他

最低催行人員を下回る場合は実施を見合わせる場合があります。あらかじめご了承ください。

13 お問い合わせ先

社会福祉法人 全国手話研修センター 手話事業課 研修部門
〒616-8372 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町 3-4
TEL:075-873-2646 FAX:075-873-2647
E-mail: jinzai2@com-sagano.com
URL:<https://www.com-sagano.com/>

2023（令和5）年度 聾学校等教職員に対する手話研修カリキュラム

1. 目的：聾学校または特別支援学校等において、聴覚障害児を指導する際に求められる聴覚障害者への理解や技能の習得と、聴覚障害児とのコミュニケーション技能の向上を図り、児童生徒の立場に立った「気づき」ができる教職員を目指す

2. 研修内容：

(1) 日程および研修内容

	内容	備考
1. 講義	『きこえる教職員の現場経験談』 鳥取県立鳥取聾学校 主幹教諭 中井暁子 氏	・全コース共通 ・手話通訳、字幕付き
	『学校現場で働こう・難聴教職員を取り巻く職場環境 ～あらゆる場面と課題～』 全国聴覚障害教職員協議会 会長 木村美津子 氏	
	『聾学校卒業生の聾学校での体験談』 公益社団法人 北海道ろうあ連盟 青年部長 長谷和明氏	
	『きこえない子どもとその家族の支援～NPO こめっこの取り組み～』 NPO こめっこ 代表理事 物井明子氏・副代表理事 中尾恵弥子氏	
2. 演習 (集団)	<1日目> グループワークⅠ「ウォーミングアップ!」(40分) 手話技能演習 <2日目> 手話技能演習 グループワークⅡ「情報交換会」(40分)	・コース①、② 共通
3. 演習 (個別)	きこえない成人とマンツーマン形式で、受講生の手話技能レベルに合わせた会話実践およびアドバイスを行います。 (手話検定試験・実技試験の進め方に準じます)	・コース①、② 共通
4. 交流会	目的：参加者同士で情報および意見交換や交流を行うことで、自身の教育現場や環境改善に寄与する 内容：①講義を視聴して ②手話技能における変化 ③教育現場での課題などの情報交換。	・コース①、②、③共通 ・Zoom形式 ・1時間程度 ・自由参加

(2) 手話技能演習におけるクラス（諸事情により変更する場合があります）

クラス名 (手話歴※)	入門 (半年程度)	基礎 (1～2年)	ステップアップ (3年以上)
演習 ①	・数を使った話題 ・交通方法	・物の形、動作、位置 ・「誰が」「誰に」	・手話とは？ ・模倣的表現
演習 ②	・好きな事、仕事 ・1日、1週間、1年間	・場所、スケジュール説明 ・指差し	・文末表現 ・語彙のしくみ
演習 ③	・スポーツ・趣味 ・冷蔵庫購入、旅行、病気	・経験談 ・別の人の出来事や会話	・手話で説明
演習 ④	・行事計画	・校内防災計画	・翻訳に挑戦

2023年度 手話奉仕員養成担当講師連続講座カリキュラム

ウェブ研修

講師用クラウド	配分	科目	内容	
	90	講義1	手話奉仕員テキストの概要とポイント	
	60	講義2	第1～10講座	「手話との出会い」①
	60	講義3	第6～10講座	「語彙を増やそう」①
	60	講義4	第11～15講座	「文法を学ぼう」①
	60	講義5	第16～20講座	「会話の力を高めよう」①

集合研修

回	群馬	和歌山	福岡	時間	配分	科目	内容
第1回	8/5 (土)	9/23 (土)	7/29 (土)	12:30～13:00	30		受付
				13:00～13:30	30		オリエンテーション
				13:30～13:45	15		模擬担当役割分担
				14:00～15:30	90	講義	指導案の作成について
				15:30～16:30	60	実技	模擬講座の指導案作成
第2回	8/6 (日)	9/24 (日)	7/30 (日)	9:30～11:30	120	実技	第1～10講座 「手話との出会い」
				12:30～14:00	90	モデル	第1講座 目で見ることばを使ってみましょう
				14:10～15:10	60	討議	
				12:20～13:50	90	模擬	第5講座 交通方法を紹介しましょう
14:00～15:00	60	討議					
第3回	10/7 (土)	10/28 (土)	8/19 (土)	15:20～16:50	90	模擬	第8講座 1日のことを話しましょう
				17:00～18:00	60	討議	
				9:30～11:30	120	実技	第11～20講座 「語彙を増やそう」
				12:30～14:00	90	モデル	第11講座 1週間のことを話しましょう
14:10～15:10	60	討議					
第4回	12/23 (土)	12/23 (土)	11/18 (土)	12:20～13:50	90	模擬	第13講座 冷蔵庫を買いに行きましょう
				14:00～15:00	60	討議	
				15:20～16:50	90	模擬	第17講座 イベントの計画を立てましょう
				17:00～18:00	60	討議	
第5回	12/24 (日)	12/24 (日)	11/19 (日)	9:30～11:30	120	実技	第21～30講座 「文法を学ぼう」
				12:30～14:00	90	モデル	第21講座 財布を落としてしまいました ～物の形や物の動作～
				14:10～15:10	60	討議	
				12:20～13:50	90	模擬	第22講座 おいしい店へ行きましょう
14:00～15:00	60	討議					
第6回	1/27 (土)	1/27 (土)	12/23 (土)	15:20～16:50	90	模擬	第27講座 国内や海外に旅行した経験を表現しまし よう
				17:00～18:00	60	討議	
				9:30～11:30	120	実技	第31～40講座 会話の力を高めよう
				12:30～14:00	90	モデル	第31講座 会話の力を高めよう①[映画] ～あいづちの表現～
14:10～15:10	60	討議					
第7回	2/10 (土)	2/10 (土)	2/24 (土)	12:20～13:50	90	模擬	第33講座 会話の力を高めよう③[仕事] ～目上の人への配慮～
				14:00～15:00	60	討議	
				15:20～16:50	90	模擬	第35講座 会話の力を高めよう⑤[健康] ～話の確認のしかた～
	17:00～18:00	60	討議				
	9:30～11:00	90	模擬	第37講座 会話の力を高めよう③[災害] ～分かったことを他の人に伝えましょう～			
	11:10～12:10	60	討議				
第8回	2/11 (日)	2/11 (日)	2/25 (日)	13:10～15:10	120		グループワーク「講師に求められる力とは」
				15:10～15:30	20		修了式

2023 (令和5) 年度 手話通訳者【I】養成担当講師連続講座 カリキュラム (予定)
<神奈川会場>

回	日程	時間	配分	科目	内 容
集合研修 ／ 第1回	8/12 (土)	11:40~12:00	20		受付
		12:00~12:15	15		オリエンテーション
		12:15~12:45	30		模擬講座担当振り分け
		12:45~13:45	60	Q&A	改訂「手話通訳養成1」テキストの概要とポイント
		14:00~15:30	90	モデル	第1講座 手話の特徴①「指の代理的表現」
	15:40~16:40	60	討議		
	8/13 (日)	10:00~11:00	60	Q&A	指導計画(指導案)の作成ポイント
				演習	指導計画(指導案)の作成
		11:15~12:00	45	Q&A	第8~第12講座 通訳学習に入る前に、身近な場面通訳
		13:00~14:30	90	モデル	第10講座 場面通訳「パソコンの修理」
14:40~15:40	60	討議			
集合研修 ／ 第2回	9/9 (土)	12:30~14:00	90	模擬	第2講座 手話の特徴②「具体的表現」
		14:10~15:10	60	討議	
		15:30~17:00	90	模擬	
	9/10 (日)	17:10~18:10	60	討議	第6講座 手話の特徴のまとめ
		9:20~10:50	90	模擬	
		11:00~12:00	60	討議	
		13:00~13:45	45	Q&A	第13~第16講座 要約
		14:00~15:30	90	モデル	第13講座 文章を要約①
		15:40~16:40	60	討議	
		12:30~14:00	90	模擬	第14講座 文章を要約②
14:10~15:10	60	討議			
10/28 (土)	15:30~17:00	90	模擬	第15講座 話を聞いて要約1	
	17:10~18:10	60	討議		
	9:20~10:50	90	模擬		第16講座 場面通訳「遺失届」
	11:00~12:00	60	討議		
	13:00~13:45	45	Q&A	第17~第21講座 読み取り通訳	
	10/29 (日)	14:00~15:30	90	モデル	第17講座 読み取り通訳①「ろう協の活動」
15:40~16:40		60	討議		
12:30~14:00		90	模擬	第19講座 読み取り通訳③「仕事」	
14:10~15:10	60	討議			
12/16 (土)	15:30~17:00	90	模擬		第20講座 読み取り通訳④「地域の交流」
	17:10~18:10	60	討議		
	9:20~10:50	90	模擬	第21講座 読み取り通訳⑤「デイサービスの1日」	
11:00~12:00	60	討議			
12/17 (日)	13:00~13:45	45	Q&A		第22~第23講座 手話を見て要約
	14:00~15:30	90	モデル	第22講座 手話を見て要約①	
	15:40~16:40	60	討議		
	12:30~14:00	90	模擬	第23講座 手話を見て要約②「趣味」	
	14:10~15:10	60	討議		
1/27 (土)	15:30~16:15	45	Q&A	第24~第28講座 聞き取り通訳	
	16:30~18:00	90	モデル	第24講座 聞き取り通訳①「住宅用火災警報器について」	
	18:10~19:10	60	討議		
	9:20~10:50	90	模擬	第25講座 聞き取り通訳②「遊覧所での子どもボランティアについて」	
	11:00~12:00	60	討議		
	1/28 (日)	13:00~14:30	90	模擬	第28講座 聞き取り通訳⑤「生きる力を育てる」
		14:10~15:10	60	討議	
	集合研修 ／ 第5回	2/10 (土)	12:30~13:15	45	Q&A
13:30~15:00			90	モデル	第29講座 場面通訳①「眼科受診」
15:10~16:10			60	討議	
16:30~18:00			90	模擬	第30講座 場面通訳②「消費者センター」
18:10~19:10		60	討議		
2/11 (日)		10:00~11:30	90	模擬	第32講座 場面通訳④「自治会の会議」
		11:40~12:40	60	討議	
		13:40~15:10	90	討議	講座のまとめ
		15:20~15:35	15		

回	日程	配分	科目	内 容
ウエブ研修 <配信期間> 8月1日(火) ~ 3月31日(日)		90	講義	改訂「手話通訳養成I」テキストの概要とポイント
		90	講義	指導計画(指導案)の作成ポイント
		120	講義	第1~第7講座 基本文法の復習
		120	講義	第8~第12講座 通訳学習に入る前に、身近な場面通訳
		120	講義	第13~第16講座 要約
		120	講義	第17~第21講座 読み取り通訳
		120	講義	第22~第23講座 手話を見て要約
		120	講義	第24~第28講座 聞き取り通訳
		120	講義	第29~第32講座 場面通訳

回	日程	時間	配分	科目	内容	
集合研修 ／ 第1回	9/9 (土)	12:20~12:40	20		受付	
		12:40~13:00	20		オリエンテーション	
		13:00~13:30	30		模擬講座担当振り分け	
		13:30~14:30	60	Q&A	改訂「手話通訳養成(Ⅱ)」テキストの概要とポイント 第1~第2講座 話のポイントをつかもうⅠ ~話を聞いて要約しよう~ 第3~第5講座 話のポイントをつかもうⅡ ~手話を見て要約しよう~	
		14:45~16:15	90	モデル	第3講座 見て要約①「仕事について」	
		16:25~17:25	60	討議		
	9/10 (日)	9:30~10:30	60	Q&A	指導計画(指導案)の作成のポイント	
				演習	指導計画(指導案)の作成	
		10:45~11:30	45	Q&A	第6~第9講座 やってみよう・手話通訳Ⅰ ~読み取り通訳をしよう~ 第10~第13講座 やってみよう・手話通訳Ⅱ ~聞き取り通訳をしよう~	
		12:30~14:00	90	モデル	第6講座 読み取り通訳①新成人の決意	
		14:15~15:15	60	討議		
集合研修 ／ 第2回	10/21 (土)	12:30~14:00	90	模擬	第2講座 聞いて要約②全通研学校での講演	
		14:10~15:10	60	討議		
		15:30~17:00	90	模擬		
	10/22 (日)	17:10~18:10	60	討議	第4講座 見て要約②教育について	
		9:20~10:50	90	模擬		
		11:00~12:00	60	討議		
集合研修 ／ 第3回	11/11 (土)	12:30~14:00	90	模擬	第8講座 読み取り通訳③香川の自慢話	
		14:10~15:10	60	討議		
		15:30~17:00	90	模擬		
	11/12 (日)	17:10~18:10	60	討議	第10講座 聞き取り通訳①男の料理教室	
		9:15~10:00	45	Q&A		
		10:15~11:45	90	モデル		
		11:50~12:50	60	討議		
		13:50~15:20	90	モデル		
		15:30~16:30	60	討議		
	集合研修 ／ 第4回	1/13 (土)	12:30~14:00	90	模擬	第11講座 聞き取り通訳②子育ての悩みについて
			14:10~15:10	60	討議	
			15:30~17:00	90	模擬	
1/14 (日)		17:10~18:10	60	討議	第12講座 聞き取り通訳③少子高齢化	
		9:20~10:50	90	モデル		
		11:00~12:00	60	討議		
集合研修 ／ 第5回	2/11 (日)	12:30~14:00	90	モデル	第14~第27講座 やってみよう・手話通訳Ⅲ ~場面通訳をしよう~ 「事例検討」学習	
		14:10~15:10	60	討議		
		15:30~17:00	90	模擬		
	2/12 (月祝)	17:10~18:10	60	討議	第14講座 場面通訳①「健康講座」	
		9:20~10:50	90	モデル		
		11:00~12:00	60	討議		
		13:00~14:30	90	モデル		
		14:40~15:40	60	討議		
	集合研修 ／ 第6回	3/23 (土)	12:30~13:15	45	Q&A	第15講座 事例検討①「健康講座」
			13:30~15:00	90	モデル	
			15:10~16:10	60	討議	
16:30~18:00		90	模擬			
18:10~19:10		60	討議			
3/24 (日)		9:20~10:50	90	モデル		
	11:00~12:00	60	討議			
	13:00~15:00	120	討議			
	15:10~15:30	30		グループ討議・講座のまとめ 修了式		

回	日程	配分	科目	内容
ウエブ研修 8月10日(木)午後3時~3月31日(日)	<配信期間>	90	講義	改訂「手話通訳養成(Ⅱ)」テキストの概要とポイント
		120	講義	第1~第2講座 話のポイントをつかもうⅠ ~話を聞いて要約しよう~
				第3~第5講座 話のポイントをつかもうⅡ ~手話を見て要約しよう~
		60	講義	指導計画(指導案)の作成のポイント
		120	講義	第6~第9講座 やってみよう・手話通訳Ⅰ ~読み取り通訳をしよう~
				第10~第13講座 やってみよう・手話通訳Ⅱ ~聞き取り通訳をしよう~
		120	講義	第14~第27講座 やってみよう・手話通訳Ⅲ ~場面通訳をしよう~
		30	講義	「事例検討」学習
120	講義	第28~第30講座 お互いを理解するためにⅠ・Ⅱ ロールプレイを理解するために		

2023（令和5）年度 手話通訳【Ⅲ】養成担当講師連続講座カリキュラム（予定）＜広島会場＞

回	日程	時間	内 容			
第1回	10/8 (日)	9:30~9:45			受付	
		9:45~10:00			オリエンテーション	
		10:00~10:15			模擬講座担当の振り分け	
		10:15~11:45	1.5h	講義	『手話通訳Ⅲ』テキスト・指導書の概要とポイント ※自宅学習の活用方法についても説明	
		12:45~14:15	1.5h	講義	第1講座「通訳のやり方・あり方を考えよう」	
		14:30~16:00	1.5h	モデル	第1講座	通訳のやり方・あり方を考えよう
		16:10~17:10	1.0h	討議		
	10/9 (月祝)	9:30~11:30	2.0h	講義	第2~4講座 事例検討とロールプレイ	
		12:30~14:00	1.5h	モデル	第2講座	事例検討とロールプレイ 1
		14:10~15:10	1.0h	討議		
第2回	11/18 (土)	11:30~13:00	1.5h	模擬	第3講座	事例検討とロールプレイ 2
		13:10~14:10	1.0h	討議		
		14:30~16:00	1.5h	模擬	第4講座	事例検討とロールプレイ 3
		16:10~17:10	1.0h	討議		
	11/19 (日)	9:30~11:30	2.0h	講義	第5~10講座 手話通訳実習 ～実習前学習・現場実習～	
		12:30~14:00	1.5h	講義	派遣の流れとコーディネーターの仕事 報告書の役割	
		14:10~15:10	1.0h	講義・討議	実習場面の作り方	
第3回	12/16 (土)	10:00~12:30	2.5h	モデル	第5講座	手話通訳実習（実習前学習） 実習前に「講演場面」
		13:30~15:30	2.0h	モデル	第6講座	手話通訳実習（現場実習）
		15:45~17:15	1.5h	討議	第5・6講座	
	12/17 (日)	9:30~12:00	2.5h	模擬	第7講座	手話通訳実習（実習前学習） 実習前に「会議場面」
		13:00~15:00	2.0h	模擬	第8講座	手話通訳実習（現場実習）
		15:15~16:45	1.5h	討議	第7・8講座	
第4回	1/7 (日)	10:00~12:30	2.5h	模擬	第9講座	手話通訳実習（実習前学習） 実習前に「面接（診察）場面」
		13:30~15:30	2.0h	模擬	第10講座	手話通訳実習（現場実習）
		15:45~17:15	1.5h	討議	第9・10講座	
	1/8 (月祝)	9:30~11:30	2.0h	講座のまとめ		
				修了式		

厚生労働省委託事業

2023(令和5)年度 手話奉仕員養成担当講師連続講座〔講義編〕

カリキュラム(1 講義あたり約 90 分の映像になります)

No.	講義テーマ	講師名
1	手話通訳者養成制度の歴史と課題 ※手話奉仕員・手話通訳者養成共通	社会福祉法人全国手話研修センター 常務理事 小出 新一 氏
2	聴覚障害の基礎知識	手話奉仕員養成テキスト改訂編集委員会 委員 小中 栄一 氏
3	手話言語の基礎知識	国立大学法人筑波技術大学 教授 大杉 豊 氏
4	聴覚障害者の生活	一般財団法人全日本ろうあ連盟 出版・事業委員会 委員 唯藤 節子 氏

厚生労働省委託事業

2023(令和5)年度 手話通訳者養成担当講師連続講座〔講義編〕

カリキュラム(1 講義あたり 90～120 分の映像になります)

No.	講義テーマ	講師名
1	手話通訳の心構え	一般社団法人全国手話通訳問題研究会東京支部 運営委員 江原 こう平 氏
2	ソーシャルワーク概論	一般社団法人日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会 精神保健福祉士・社会福祉士 稲 淳子 氏
3	手話通訳の理念と仕事 I	一般社団法人全国手話通訳問題研究会 副会長 近藤 幸一 氏
4	手話通訳の理念と仕事 II	一般社団法人全国手話通訳問題研究会 副会長 近藤 幸一 氏
5	障害者福祉概論	元筑波大学大学院教授 奥野 英子 氏
6	手話通訳者登録制度の概要	石川県白山市健康福祉部障害福祉課 課長 門倉 美樹子 氏
7	ことばの仕組み II [音声言語]	長崎純心大学 教授 長野 秀樹 氏
8	ことばの仕組み II [手話言語]	筑波技術大学 教授 大杉 豊 氏
9	手話通訳者の健康管理 *新規映像	びわこリハビリテーション専門職大学 教授 埜田 和史 氏
10	手話通訳者養成制度の歴史と課題 ※手話奉仕員・手話通訳者養成共通 *新規映像	社会福祉法人全国手話研修センター 常務理事 小出 新一 氏

2023年度研修会 講師リーダー研修事業 開催一覧

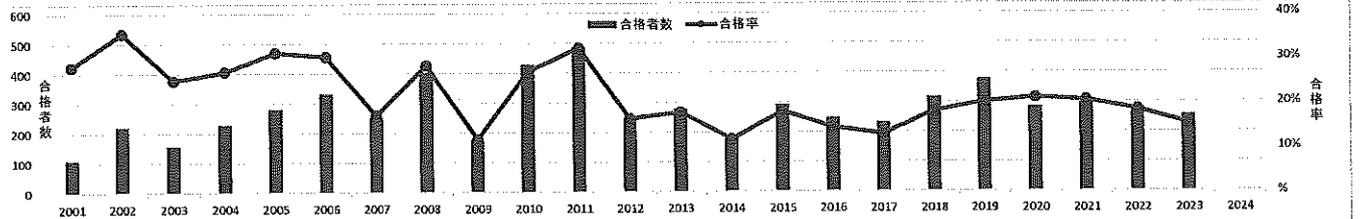
開催日(予定)	ブロック名	主管	方式	会場	奉仕員 講師	通訳者 講師	クラウド視聴期間 支払完了次第視聴可
9/10(日)	近畿ろうあ連盟	京都	対面	全国手話研修センター	重田 千輝	保延 浩貴	～9/17(日)まで
10/22(日)	中国地区ろうあ連盟	広島	対面	福山すこやかセンター ①1階多目的ホール ②3階マンパワー研修室	高井 恵美	赤井 正志	～10/29(日)まで
10/29(日)	北信越ろうあ連盟	富山	対面	富山県聴覚障害者センター	石川 ありす	保延 浩貴	～11/5(日)まで
奉仕員 12/3(日)	北海道ろうあ連盟	北海道 ブロック	Zoom		石川 ありす	赤井 正志 高井 洋	～12/10(日)まで
通訳者 2/4(日)			Zoom				
12/17(日)	四国ろうあ連盟	高知	対面	高知市文化プラザかるぼーと	重田 千輝	保延 浩貴	～12/24(日)まで
1/7(日)	東北ろうあ連盟	岩手	未定	岩手保健医療大学	杉下 多恵子	渡部 芳博	～1/14(日)まで
1/21(日)	関東ろう連盟	埼玉	対面	岩槻駅東口コミュニティセンター	松倉 義弘	山中 沙織 渡部 芳博	～1/28(日)まで
1/28(日)	九州聴覚障害者団体連合会	九州 ブロック	Zoom		重田 千輝	赤井 正志 保延 浩貴	～2/4(日)まで
2/18(日)	東海聴覚障害者連盟	愛知	対面	未定(刈谷市)	石川 ありす	高井 洋	～2/25(日)まで

手話通訳者全国統一試験 地域別合格者数一覧

(単位：人)

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	累計	
1 北海道						11	7	13	11	23	30	14	11	6	15	22	10	11	18	15	8	6	15		246	
2 札幌市				8	2	4	4	10	5	2	10	4	1	1	1	0	6	1	5	2	8	2	6		82	
3 青森県		3	2	0	5	3	1	2	0	5	5	6	5	3	3	8	1	5	7	5	3	9	1		82	
4 岩手県	8	10	10	2	10	4	0	3	3	3	2	5	2	1	3	3	3	0	6	1	2	0	0		81	
5 宮城県		1	4	4	6	7	3	1	6	7	1	2	3	1	5	2	2	6	3	7	10	2	4		87	
6 秋田県		0	2	3	4	3	1	3	2	1	9	0	1	1	0	0	1	2	2	5	1	2	1		44	
7 山形県		14	2	3	2	2	0	7	1	3	4	3	3	0	1	0	0	0	4	2	1	1	0		53	
8 福島県									5	9	9	3	5	6	3	3	5	6	4	13	8	3	9		91	
9 茨城県						6	10	3	2	7	13	11	3	0	1	10	4	4	5	1	2	2	0		84	
10 栃木県							6	3	5	9	4	1	2	1	4	3	8	4	8	2	12	2	5		79	
11 群馬県			2	3	2	3	2	5	5	9	7	0	4	4	4	6	0	1	4	3	2	7	2		75	
12 埼玉県									14	17	23	9	6	13	15	6	14	23	24	28	25	13	25		255	
13 千葉県							21	31	7	16	12	14	24	12	21	11	8	16	13	13	8	9	5		241	
14 東京都					5	13	1	13	0	22	28	11	17	15	15	8	14	28	46	*	31	35	31		333	
15 神奈川県				25	16	18	8	15	3	10	19	6	2	7	8	10	14	11	11	12	5	11	10		221	
16 川崎市				11	13	6	4	1	3	3	7	3	3	4	6	2	3	3	3	1	2	1	2		81	
17 横浜市				57	12	18	8	10	7	13	8	8	7	5	10	4	7	12	6	1	5	15	9		222	
18 山梨県					4	2	1	7	4	3	3	1	0	1	1	0	1	3	1	2	1	2	2		39	
19 新潟県										8	6	4	3	4	7	5	4	13	11	8	10	6	14		103	
20 長野県					7	10	2	5	1	7	12	3	7	2	2	1	3	3	2	6	2	5	4		84	
21 岐阜県												2	2	4	3	0	1	4	4	8	6	8	4		46	
22 富山県	2	0	1	1	4	8	1	6	1	6	3	3	5	0	0	2	1	3	3	3	2	0	1		56	
23 石川県										7	12	3	3	0	2	4	3	5	6	2	3	4	0		54	
24 福井県		9	7	2	4	2	2	2	2	4	5	2	4	1	3	2	1	4	8	0	4	5	3		76	
25 静岡県	3	5	3	16	21	26	7	10	3	19	14	16	8	3	7	6	5	24	18	*	12	5	6		237	
26 愛知県		44	10	6	19	36	12	21	2	27	31	15	7	3	10	6	5	4	5	17	9	8	8		305	
27 三重県			4	0	10	4	2	11	3	6	4	1	6	2	6	3	3	5	6	4	6	4	2		92	
28 滋賀県		5	2	2	7	7	9	15	0	9	13	3	4	6	0	2	3	5	3	6	4	3	3		111	
29 京都府	15	9	4	3	20	20	11	18	9	21	18	9	12	3	17	23	8	12	12	12	8	6	3		273	
大阪府																										0
30 堺市																					2	4	3	2		11
31 兵庫県							51	49	22	20	28	8	19	9	16	15	19	26	24	17	16	17	13		369	
32 奈良県		14	1	11	9	12	5	9	3	8	14	7	9	2	6	3	7	4	10	2	2	8	5		151	
33 和歌山県							5	5	2	4	5	3	2	2	3	3	2	5	6	0	5	2	2		56	
34 鳥取県							1	3	2	3	3	3	4	2	11	1	1	4	4	3	2	1	1		49	
35 島根県	14	16		3		5	2	7	1	6	6	1	1	1	2	5	0	0	3	3	2	3	0		81	
36 岡山県			7	9	7	9	3	4	5	8	6	3	5	4	6	5	6	7	5	3	7	2	3		114	
37 広島県		27	7	8	8	6	6	7	13	18	18	7	12	15	18	10	17	15	22	12	16	7	10		279	
38 山口県	8	10	20	1	6	4	1	4	0	4	6	4	0	1	3	4	5	2	1	8	5	8	6		111	
39 徳島県			9	5	7	2	3	4	0	6	5	0	1	2	1	1	2	1	3	2	1	2	0		57	
40 香川県		11	2	5	3	3	0	3	0	2	6	2	2	2	3	2	2	0	3	3	3	2	2		60	
41 愛媛県	27	8	1	0	10	11	4	5	3	9	11	0	1	0	4	1	3	2	3	3	4	4	4		118	
42 高知県				8		13	0	11	5	2	7	5	8	1	0	5	2	0	7	4	3	6	6		93	
43 福岡県				11	19	6	11	23	1	9	10	6	13	8	0	2	0	8	6	4	3	6	3		149	
44 福岡市	9	6	21	6	12	4	5	4	1	13	8	5	15	4	7	3	6	3	2	4	3	6	3		150	
45 佐賀県			7	2	1	4	0	3	2	2	1	2	0	3	1	4	4	5	3	5	5	5	5		64	
46 長崎県		9	12	4	6	12	6	6	5	7	12	5	9	0	13	7	3	4	8	1	2	3	1		135	
47 熊本県	13	2	2	1	1	4	1	2	1	3	2	3	1	1	2	2	0	3	4	0	1	2	3		54	
48 大分県		4	1	0	1	1	0	2	1	4	9	1	4	3	2	4	3	2	6	5	1	3	1		60	
49 宮崎県	10	7	5	4	2	12	4	12	2	7	2	5	8	3	5	6	5	1	7	8	4	6	3		128	
50 鹿児島県		6	8	3	15	11	5	8	1	9	7	1	1	2	8	9	2	1	3	4	0	6	1		111	
51 沖縄県							15	17	3	8	8	9	2	3	8	3	5	2	6	9	2	5	5		110	
合格者数	109	220	156	227	280	332	251	403	177	428	486	242	277	177	292	247	232	316	377	282	295	281	256		6,343	
受験者数	387	618	621	839	894	1,093	1,455	1,420	1,495	1,584	1,507	1,471	1,554	1,504	1,618	1,713	1,800	1,762	1,881	1,348	1,444	1,535	1,690		28,008	
合格率	28.17%	35.60%	25.12%	27.06%	31.32%	30.38%	17.25%	28.39%	11.84%	27.02%	32.25%	16.45%	17.82%	11.77%	18.05%	14.42%	12.89%	17.93%	20.04%	20.92%	20.43%	18.31%	15.15%		22.65%	

*0時不参加



2023(令和5)年度講師派遣および斡旋一覧

2024/1/26

【派遣】				
研修・講座名	内容	依頼先	日程	講師(敬称略)
1 手話奉仕員養成指導講師養成講習会	<全6回> ※うち2回(第2回・第6回)は自主学習として行う	一般社団法人 三重県聴覚障害者協会	第1回:9月9日(土) 第2回:11月25日(土) 第3回:12月3日(日) 第4回:1月8日(月祝) 第5回:2月12日(月祝) 第6回:3月2日(土)	塚原 辰彦
2 手話通訳者【手話通訳Ⅲ】養成担当講師連続講座	<全4回> 第1~4回(実技編+講義編)集合形式	一般社団法人 鹿児島県聴覚障害者協会	6月24日(土)~9月24日(日)	
3 手話通訳者【手話通訳Ⅱ】養成担当講師連続講座	<全8回> 第1~8回(実技編)集合形式	福岡県手話の会連合会	7月16日(日)~2024年3月10日(日)	
4 手話奉仕員養成担当講師連続講座	<全5回> 第1~5回(実技編)集合形式	八戸市ろうあ協会	8月19日(土)~12月17日(日)	改訂奉仕員テキスト作業委員
5 手話奉仕員養成講座【実技編】担当講師連続講座	<全4回> 第1~4回(実技編)集合形式	京都市聴覚障害者協会	1月18日(木)~2月8日(木)	
【斡旋】				
研修・講座名	内容	依頼先	日程	講師(敬称略)
1 大阪府市町村聴覚障害者福祉担当職員等連絡協議会 阪南ブロック研修会	「手話奉仕員養成講座のテキスト改訂について」	堺市南区役所 地域福祉課 聴覚障害者相談員	7月21日(金)14:00~16:00	高井 恵美
2 岸和田市登録手話通訳者 現任研修	「手話奉仕員養成講座のテキスト改訂について」	岸和田市福祉部 障害者支援課	7月21日(金)18:45~20:30	高井 恵美
3 青森市手話奉仕員養成指導者研修会			7月29日(土)~30日(日)	塚原 辰彦
4 第1回江東区登録手話通訳者研修会	「ろう運動と手話通訳」について	江東区ボランティア・地域貢献活動センター	8月26日(土)14:00~16:00	黒崎 信幸
5 手話指導者研修会	「改訂手話奉仕員テキスト」	鳥根県聴覚障害者情報センター	9月24日(日)10:00~15:00	塚原 辰彦
6 2023広島県手話奉仕員養成講座担当講師養成講座	新テキストについて	広島県ろうあ連盟	2023年11月12日(日) 10:00~16:00	高井 恵美
7 東大阪市手話奉仕員養成講座担当講師研修会	新・手話奉仕員養成テキストについて	東大阪市身体障害者福祉協会 聴言部会	11月19日(日)13:30~16:30 ※質疑応答含む	高井 恵美
8 手話講習会講師を対象とした勉強会	カリキュラムの変更について・クラウド教材の活用について	品川区立心身障害者福祉会館	12月12日(火)18:30~20:30 (ZOOM)	高井 恵美
9 手話奉仕員養成講座担当講師研修会	手話奉仕員養成講座(新テキスト)指導方法	伊勢崎市聴覚障害者福祉協会	12月16日(土)10:00~15:00	石川 ありす
10 手話奉仕員養成講師委員会	現行テキストと新テキストの違いと狙い・指導する際のポイント	一般社団法人和歌山県聴覚障害者協会	12月16日(土)13:00~15:00	高井 恵美
11 手話奉仕員養成講座講師担当学習会	改訂テキスト	鹿児島県聴覚障害者協会	12月16日(土)13:00-17:00 12月17日(日) 9:00-15:30	塚原 辰彦
12 手話奉仕員養成担当講師講習会	「改訂テキストの概要とポイント」各講座の指導ポイント	山口県聴覚障害者福祉協会	2024年1月13日(土)~14日(日) 9:30-17:00 9:30-15:00	塚原 辰彦 (モデル講師) 藤田 由紀子 土橋 里美
13 令和5年度石川県手話指導者養成研修(中止)	「新・手話奉仕員テキストについて」	石川県聴覚障害者協会	2024年1月13日(土)~14日(日) 13:00-17:00 10:00-15:00	重田 千輝
14 改訂奉仕員テキスト学習会	手話奉仕員 改訂テキストについての学習方法	岡山県聴覚障害者福祉協会 手話対策委員会	2024年1月20日(土) 10:00~16:00	塚原 辰彦
15 手話通訳者養成研修会 講師養成研修会		秋田県聴覚障害者支援センター	2024年1月27日(土) 10:00~12:00(オンライン) 13:00~15:00	午前:中橋 道紀 午後:渋谷 雄幸
16 改訂版手話奉仕員養成講習会 講師学習会	カリキュラム及び指導方法についての研修会	山梨県聴覚障害者協会	①2024年1月27日(土)ZOOM ②2024年2月17日(土) ③2024年3月17日(日)	高井 恵美
17 連絡協議会北摂ブロック研修	厚生労働省カリキュラムの説明 オンライン実施	大阪府箕面市 健康福祉部 障害福祉室 コミュニケーション支援	2024年2月2日(金) 14:00~16:00	高井 恵美
18 手話奉仕員養成テキスト(全面改訂版)を用いた講師の養成		茨木市聴力障害者協会	2024年2月3日(土) 14:00~16:00	高井 恵美

19	指導者養成講座	新しいテキストの入門課程の指導方法、ポイント	高崎市聴覚障害者協会	2024年2月3日(土) 13:30~17:00 2月4日(日) 9:30~16:00	松倉 義弘
20	岡山市手話学校講師団	奉仕員養成テキスト改正における指導ポイント	岡山市手話学校講師団	2024年2月12日(月) 10:00~15:00	重田 千輝
21	講師研修会		西三河聴覚障害者団体連合会	2024年2月17日(土) 14:00~	赤堀 仁美
22	「現行テキストと新テキストとの変更点について」 「新テキストでの講座指導に期待すること」		九州聴覚障害者団体連合会	2024年2月17日(土)~18日(日) 17日 13:30~17:00 18日 9:00~15:00	塚原 辰彦
23	午前:新カリキュラムについて 午後:指導方法について	午前・午後共にオンライン実施	北海道ろうあ連盟	2024年2月23日(金祝) 10:00~12:00 13:00~15:00	午前:中橋 道紀 午後:近藤 龍治
24	青森県手話指導者研修会	手話奉仕員養成講座 改訂テキスト指導のポイント	青森県聴覚障害者情報センター	2024年2月24日(土) 10:00~16:00	塚原 辰彦
25	手話通訳者養成講師団研修会	評価のポイント	島根県聴覚障害者情報センター	2024年2月25日(日) 10:00~15:00	西田 功
26	講師研修会	奉仕員養成講座 新テキストについて	一般社団法人広島市ろうあ協会	2024年3月9日(土) 10:00~15:00	塚原 辰彦
27	手話通訳者及び手話奉仕員の指導者養成研修会	新テキストを使った指導方法のポイント及び実技	鳥取県中部聴覚障がい者センター	2024年3月9日(土)~10日(日) 9:30-17:00	高井 恵美
28	手話奉仕員養成講師研修会	新テキストによるモデル講座 第21講座	静岡市ろうあ協会	2024年3月10日(日) 13:00~16:00	(モデル講師) 吉田 正樹 新井 幸枝
29	福岡県聴覚障害者協会	新テキストについて	福岡県聴覚障害者協会	2024年3月16日・17日(日) 23日・24日	塚原 辰彦 重田 千輝
30	札幌市手話講師育成講座理論講義	「手話通訳の理念と仕事 I II」	公益社団法人札幌聴覚障害者協会	2024年3月17日(日) 13:00~15:45	川根 紀夫
31	講師学習会	新テキストを使った指導	静岡県湖西市	2024年3月24日(日) 13:30~	高井 恵美
32	手話講習会講師研修会		長崎県ろうあ協会 手話通訳養成委員会	2024年3月24日(日) 13:00~15:30	土橋 里美

2023年度 若年層手話通訳者養成モデル事業 実施状況

実施大学名	龍谷大学	東北福祉大学	山口県立大学	長崎純心大学	静岡福祉大学	金沢大学	四国
実施講座名	手話コミュニケーション講座 手話ステップアップ講座	手話コミュニケーション講座	手話コミュニケーション講座 手話通訳講座	手話コミュニケーション講座 (手話Ⅰa,手話Ⅰb,手話Ⅱa, 手話Ⅱb)	手話コミュニケーション講座	手話コミュニケーション講座 手話通訳講座	手話通訳コース
運営実施主体	全国手話研修センター	全国手話研修センター	山口県聴覚障害者福祉協会	長崎県ろうお協	静岡県聴覚障害者協会	石川県聴覚障害者協会	西讃ふくろうセンター (一社)高知県聴覚障害者協 会
実技指導講師	全国手話センター職員(コミ講 座2名、ステップ講座2名) 外部講師 コミ講座 2名	宮城県手話通訳者養成講座 担当講師 (ろう者3名、聴者5名)	山口県聴覚障害者福祉協会 登録講師(コミ講座1名、通 訳講座8名)	ろうお協会会員(1名・他内容 に合わせて適宜依頼する)長 純心大学非常勤講師1名(全 通研長崎支部会員)	静岡県手話通訳者養成講座講 師 (ろう9名、きこえる10名)	石川県聴覚障害者協会登録 講師、養成講座担当講師等 (内容に合わせて依頼)11名	高知・香川 計4名
講義講師	外部講師(講義)5名の予定	未定	(コミ講座)3名、うち外部1名 (通訳講座)3名	長崎純心大学非常勤講師 外部講師	県内手話通訳者養成講座講師	5名	同上
実施形態	公開講座 (手話研修センター主催)	公開講座(一般社団法人宮城 県聴覚障害者福祉協会)	公開講座(社会福祉法人山口 県聴覚障害者福祉協会主催)	正規授業	公開講座	公開講座	香川・高知にて 対面&オンライン
開催曜日 時間	土曜日 90分×2コマ	土曜日 90分×2コマ	(コミ講座)日曜日 2コマもし くは4コマ 1コマ90分 (通訳講座)原則土曜日一部 日曜日2コマ 1コマ90分	前期 木曜90分×1コマ 後 期 水曜90分×1コマ	土曜日 90分*3コマ	コミ講座:月曜90分×2コマ 通訳講座:水曜90分×2コマ	後期 1日90分×2コマ 土日 又は1日90分×3コマ
日程 前期 コマ数	5/13~7/22 22コマ	5月13日~7月29日 11 週22コマ	(コミ講座) 5/28~7/9 23コマ(通訳講座)4/22~ 7/16 24コマ	4/7~8/4 16コマ	5/27~8/19 23コマ	コミ講座:4/24~8/25 32コマ 通訳講座:4/18~ 8/25 37コマ	
日程 後期 コマ数	9/2~1/20 34コマ	9月16日から2月10日 11 週22コマ	(コミ講座)10/1~12/10 30コマ(通訳講座)10/1~ 2/10 43コマ	9/28~2/1 16コマ	9/16~2/17 32コマ	コミ講座:10/2~2/5 30 コマ 通訳講座:10/3~ 1/16 30コマ	9月9日~2月10日
受講対象年齢	概ね35歳まで	概ね35歳まで	概ね35歳まで	学生のみ	おおむね35歳まで		概ね35歳まで
定員	20名	20名	20名	30名	20名	20名	香川10名 高知10名
受講者数	【コミ入門】 27名 【ステップアップ】 13名	18名	(コミ講座)30名 (通訳講座)7名	手話Ⅰa24名 手話Ⅰa4名	17名	コミ講座:5名 通訳講座:5名	

【委託事業関連会議】

標準手話研究部 本委員会

回数	開催日	内容	会場	出席者
第1回	6月25日(日) ※6月17~24日	2023年度事業計画 新しい手話の確定 ※9班検討結果の事前確認	研修センター ※自宅作業	委員:7名 事務局長 事務局:3名
専門 会議1	7月30日(日)	衆議院議員選挙に関わる用語について	オンライン	委員:3名 事務局長 事務局:3名
第2回 <書面>	8月14日(月) ~22日(火)	衆議院議員選挙に関わる用語の確定	書面	委員:7名
第3回	9月16日(土)~ 17日(日) ※9月2~15日	新しい手話の確定 ※9班検討結果の事前確認	けんしん郡山文化センター(福島県)	所長 事務局長 委員:6名 事務局:3名
公開	9月16日(土)	公開本委員会 新しい手話の確定		参加者:18名 関係者:10名
専門 会議2	12月9日(土)	名字トップ65の表現に関する打合せ(1回目)	研修センター	委員:3名 事務局:2名
第4回	12月10日(日) ※11月27~12月8日	新しい手話の確定 ※9班検討結果の事前確認	研修センター	委員:6名 研究員:1名 事務局:3名
専門 会議3	2024年 1月19日(金)	名字トップ65の表現に関する打合せ(2回目)	オンライン	委員:3名 事務局:2名
第5回	2月3日(土) ※1月26~2月2日	新しい手話の確定 ※表現案の事前確認	研修センター	委員:6名 事務局:3名

標準手話研究部 拡大本委員会

回数	開催日	内容	会場	出席者
第1回	2024年 2月3日(土)	2023年度事業報告 2024年度事業計画 等	研修センター	委員:6名 研究員:26名 事務局:3名

事務局打合せ

回数	開催日	内容	会場	出席者
第1回	4月28日(金)	2023年度計画確認と引き継ぎ	研修センター	事務局長 事務局:3名
第2回	5月29日(月)	全国ろうあ者大会研究分科会「手話言語」打ち合わせ	オンライン	九州班:3名 事務局長 事務局:2名
第3回	6月9日(金)	2023年度事業進捗確認	ホルトホール大分	事務局長 事務局:3名
第4回	7月6日(木)	標準手話確定の引き継ぎ 衆院選挙用語確定手順	オンライン	所長 事務局長 標準手話部長 事務局:2名

第5回	7月30日(日)	衆議院議員選挙に関わる用語について	オンライン	委員：3名 事務局長 事務局：3名
第6回	8月3日(木)	2023年度事業進捗確認	研修センター	所長 事務局長 事務局：3名
第7回	8月14日(月)	衆議院議員選挙用語、標準手話研究部関連の相談	オンライン	委員：1名 事務局長 事務局：3名
第8回	10月19日(木)	手話言語研究セミナーの相談	オンライン	所長 事務局長 事務局：2名
第9回	2024年 1月25日(木)	第4回本委員会検討単語の相談	研修センター	委員：1名 事務局：2名
第10回	2月8日(木)	手話言語研究セミナーの反省、今後の業務確認	オンライン	事務局長 事務局：3名

標準手話研究部 9 班会議

<北海道班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	6月17日(土)	標準手話の検討	札幌市視聴覚障がい者情報センター	3名
第2回	8月11日(祝)	標準手話の検討	札幌市視聴覚障がい者情報センター	3名
第3回	11月23日(木)	標準手話の検討	札幌市視聴覚障がい者情報センター	4名

<東北班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	5月25日(木)	標準手話の検討	岩手県視聴覚障がい者情報センター	6名
第2回	8月17日(木)	標準手話の検討	岩手県視聴覚障がい者情報センター	6名
第3回	11月8日(水)	標準手話の検討	岩手県視聴覚障がい者情報センター	6名

<関東班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	6月3日(土)	標準手話の検討	中野区桃園区民活動センター	7名
第2回	8月12日(土)	標準手話の検討	スマイルなかの	8名
第3回	11月4日(土)	標準手話の検討	中野区桃園区民活動センター	7名

<北信越班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	5月27日(土)	標準手話の検討	富山県聴覚障害者センター	7名
第2回	8月19日(土)	標準手話の検討	富山県聴覚障害者センター	6名
第3回	11月7日(木)	標準手話の検討	オンライン	6名

<東海班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	5月20日(土)	標準手話の検討	あいち聴覚障害者情報センター	4名
第2回	7月15日(土)	標準手話の検討	あいち聴覚障害者情報センター	4名
第3回	11月11日(土)	標準手話の検討	あいち聴覚障害者情報センター	3名

<近畿班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	6月3日(土)	標準手話の検討	研修センター	6名
第2回	①8月8日(火)	標準手話の検討	大阪府福祉情報コミュニケーションセンター (一部オンライン)	①7名
	②8月17日(木)			②6名
	③8月31日(木)			③6名
第3回	①10月27日(金)	標準手話の検討	大阪府福祉情報コミュニケーションセンター	①5名
	②11月10日(金)			②4名

<中国班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	①5月21日(日)	標準手話の検討	① オンライン	① 2名
	②5月28日(日)		② オンライン	② 3名
	③5月30日(火)		③ オンライン	③ 2名
第2回	①8月20日(日)	標準手話の検討	① オンライン	① 5名
	②8月29日(火)		② オンライン	② 4名
第3回	①10月20日(金)	標準手話の検討	① オンライン	① 3名
	②10月26日(木)		② オンライン	② 4名

<四国班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	①4月28日(金)	標準手話の検討	① オンライン	① 3名
	②5月12日(金)		② オンライン	② 3名
	③5月27日(土)		③ オンライン	③ 3名
第2回	①8月15日(火)	標準手話の検討	① オンライン	① 3名
	②8月17日(木)		② オンライン	② 3名
	③8月22日(火)		③ オンライン	③ 3名
第3回	①10月16日(月)	標準手話の検討	① オンライン	① 3名
	②10月26日(木)		② オンライン	② 3名
	③10月28日(土)		③ オンライン	③ 3名

<九州班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	①5月13日(土) ②5月14日(日)	標準手話の検討	① ふくふくプラザ ② ふくふくプラザ	① 7名 ② 7名
第2回	8月19日(土)	標準手話の検討 研究セミナー発表打合せ	プラットおおむら	8名 事務局長
第3回	11月11日(土)	標準手話の検討	ふくふくプラザ	9名
第4回	2024年 1月8日(祝・月)	研究セミナー発表打合せ	クローバープラザ	8名

外国手話研究部

回数	開催日	内容	会場	出席者
収録1	5月27日(土)	イラン手話収録	研修センター	研究員:1名 事務局:1名
収録2	9月30日(土)	カナダ手話収録 ペルー手話収録	研修センター	研究員:2名 事務局:1名
収録3	11月10日(金)	インドネシア手話収録	スタジオゼブラ(東京)	研究員:2名
第1回	11月22日(水)	進捗報告、今後の研究	オンライン	研究員:5名 事務局:1名
収録4	12月23日(土)	韓国手話収録 モルディブ手話代理収録	研修センター	研究員:2名 事務局:1名
インタビュー1	2024年 1月16日(火)	イラン人ろう者ヘインタビュー	オンライン	研究員:1名
インタビュー2	1月22日(月)	アメリカ人ろう者ヘインタビュー	オンライン	研究員:1名
第2回	2月3日(土)	進捗報告、今後の研究	研修センター	研究員:4名

法律等の手話に関する検討委員会

回数	開催日	内容	会場	出席者
第1回	4月27日(木)	2022年度 事業報告 2023年度 事業計画	オンライン	委員:4名 事務局:3名
第2回	6月27日(火)	2023年度収録内容について	オンライン	委員:6名 事務局:3名
専門会議 1	9月15日(金)	弁護士との打ち合わせ	オンライン	弁護士:1名 委員:2名 事務局:1名
第3回	10月27日(金)	2023年度 事業進捗報告 2024年度 事業計画	オンライン	委員:4名 事務局:3名
収録1	12月15日(金)	憲法98条解説収録	スタジオゼブラ(東京)	弁護士:1名 事務局:2名
専門会議 2	6月19日(月)	弁護士との打ち合わせ	オンライン	弁護士:2名 委員:1名 事務局:3名

第4回	2024年 1月12日(金)	2023年度 事業進捗報告 2024年度 事業計画	オンライン	委員：5名 事務局：3名
収録2	2024年 2月26日(月)	障害者権利条約解説収録	スタジオゼブラ(東京)	弁護士：1名 委員：1名 事務局：1名

【自主事業関連会議】

運営委員会(兼『手話・言語・コミュニケーション』編集委員会)

回数	開催日	内容	会場	出席者
第1回	4月27日(木)	2022年度 事業報告 2023年度 事業計画	オンライン	委員：4名 事務局：3名 部長：2名
第2回	6月27日(火)	運営委員新体制について	オンライン	委員：6名 事務局：3名 部長：3名
第3回 <書面>	7月27日(木) ~8月3日(木)	研究員推薦について	書面	委員：6名
第4回	10月27日(金)	2023年度 事業進捗報告 2024年度 事業計画	オンライン	委員：4名 事務局：3名 部長：2名
第5回 <書面>	12月12日(火) ~18日(月)	『手話・言語・コミュニケーション』価格について	書面	委員：6名
第6回	2024年 1月12日(金)	2023年度 事業進捗報告 2024年度 事業計画 5か年重点事業計画	オンライン	委員：5名 事務局：3名 部長：2名

研究員集会

回数	開催日	内容	会場	出席者
第1回	2024年 2月3日(土)	2023年度 研究報告 2024年度 研究計画	研修センター	運営委員：6名 標準手話研究部：32名 外国手話研究部：4名 ろう教育研究部：1名 事務局：3名

ろう教育研究部会議

回数	開催日	内容	会場	出席者
第1回	7月25日(火)	新旧メンバーの引継ぎ 今後の研究テーマ	オンライン	研究員：6名 事務局：3名
第2回	2024年 1月21日(日)	今後の研究テーマ 部員の追加	オンライン	研究員：3名

その他

開催日	内容	会場	出席者
7月7日(金)	関西学院大学手話言語研究センターとの情報交換会	オンライン	関学：2名 研究所：3名

7月13日(木)	全日本ろうあ連盟と「手話言語とAI」に関する情報交換会	オンライン	全日ろう連：1名 研究所：2名
10月5日(木)	関西学院大学日本手話講師団と研修センター講師団の学習会	オンライン	関学：7名 研修センター：7名 (うち研究所2名)
12月26日(火)	韓国ナザレ大学研究者への研究所及び研修センター事業紹介	研修センター	ナザレ大学：3名 研修センター：2名 (うち研究所1名)

資料 2-2

2023-2024 年度 運営委員会体制

肩書	委員名	所属
委員長(所長)	大杉 豊	筑波技術大学 教授
副委員長	加藤 三保子	豊橋技術科学大学 特任教授
委員(事務局長)	重田 千輝	元手話言語研究所職員、外国手話研究部研究員
委員	黒崎 信幸	一般財団法人全日本ろうあ連盟 参与
委員	国広 生久代	一般社団法人全国手話通訳問題研究会 監事
委員	渡部 芳博	一般社団法人日本手話通訳士協会 理事

第 18 回受験および合否状況 (単位：人)

資料 3-1

		5 級	4 級	3 級	2 級	準 1 級	1 級	合計
1. 10 月 会場試験	申込者数	2,298	2,219	2,148	1,311	470	338	8,784
	欠席者数	172	210	167	104	48	30	731
	受験者数	2,126	2,009	1,981	1,207	422	308	8,053
	不合格者数	49	69	155	255	74	65	667
	合格者数	2,077	1,940	1,826	952	348	243	7,386
2. インター ネット試験	申込者数	185	325	349	187	92	82	1,220
	欠席者数	23	24	24	22	15	6	114
	受験者数	162	301	325	165	77	76	1,106
	不合格者数	7	14	36	39	15	14	125
	合格者数	155	287	289	126	62	62	981
3. 団体試験	申込者数	478	521	128	95		34	1,256
	受験者数	445	477	118	93		32	1,165
	合格者数	407	456	102	68		29	1,062
全体	申込者数	2,961	3,065	2,625	1,593	562	454	11,260
	受験者数	2,733	2,787	2,424	1,465	499	416	10,324
	合格者数	2,639	2,683	2,217	1,146	410	334	9,429

第 18 回全国手話検定試験 合格率

	5 級	4 級	3 級	2 級	準 1 級	1 級	合計
1. 10 月試験	97.7%	96.6%	92.2%	78.9%	82.5%	78.9%	91.7%
2. インターネット試験	95.7%	95.4%	88.9%	76.4%	80.5%	81.6%	88.7%
3. 団体試験	91.5%	95.6%	86.4%	73.1%		90.6%	91.2%
全体	96.6%	96.3%	91.5%	78.2%	82.2%	80.3%	91.3%

第18回受験および合格受験状況(単位:人) 10月 北海道~三重会場

資料 3-1

2023年度 第18回全国手続検査受験会場10月試験 地域別合格者数割合集計 (1/2)

No.	会場	5級		4級		3級		2級		1級		6級のほ		合計	合格者数	合格者率	不合格者数	不合格者率	合格者数	合格者率	不合格者数	不合格者率																																																																																			
		申込者数	合格者数	申込者数	合格者数	申込者数	合格者数	申込者数	合格者数	申込者数	合格者数	申込者数	合格者数										申込者数	合格者数																																																																																	
1	札幌	101	91	2	91.8%	96	86	5	94.5%	65	51	9	85.0%	38	29	5	85.3%	12	8	2	80.0%	6	4	1	80.0%	318	259	24	25	91.9%	293	1札幌																																																																									
2	札幌	6	6	0	100.0%	17	15	0	100.0%	9	8	1	88.9%	5	4	1	80.0%	4	2	1	66.7%					41	35	3	3	92.1%	38	2札幌																																																																									
3	旭川	17	17	0	100.0%	17	15	1	93.8%	22	19	2	90.5%	10	7	2	77.8%	10	10	0	100.0%	1	0	0	100.0%	77	69	5	2	93.2%	74	3旭川																																																																									
4	函館	12	11	0	100.0%	9	7	1	87.5%	12	12	0	100.0%	1	1	0	100.0%									34	31	1	2	94.5%	32	4函館																																																																									
5	帯広	24	24	0	100.0%	11	11	0	100.0%	19	16	3	84.2%	13	11	2	84.6%	3	2	1	66.7%	2	1	1	50.0%	72	65	7	0	90.3%	72	5帯広																																																																									
6	岩手	28	25	0	100.0%	16	12	2	85.7%	18	17	1	94.4%	10	5	4	55.6%	6	3	2	60.0%	3	2	1	66.7%	81	64	10	2	86.5%	74	6岩手																																																																									
7	宮城	35	28	1	96.6%	32	26	2	92.9%	33	25	3	89.3%	16	9	5	64.3%	8	6	2	75.0%	7	6	0	100.0%	131	100	13	18	88.5%	113	7宮城																																																																									
8	秋田	16	13	1	92.9%	23	20	1	91.2%	22	20	0	100.0%	5	3	2	60.0%									66	56	4	4	93.3%	60	8秋田																																																																									
9	山形	22	18	3	95.7%	14	13	1	92.9%	10	8	1	88.9%	3	2	1	66.7%									49	41	6	2	87.2%	47	9山形																																																																									
10	福島	33	30	1	96.8%	42	41	0	100.0%	42	35	7	83.3%	21	14	7	66.7%	5	3	1	75.0%	3	1	2	50.0%	146	124	18	4	87.3%	142	10福島																																																																									
11	茨城	29	26	1	96.3%	26	21	1	96.3%	31	24	2	92.3%	26	22	2	91.7%									112	93	6	13	93.9%	99	11茨城																																																																									
12	栃木	57	50	1	98.0%	80	68	3	95.9%	55	48	2	96.0%	28	19	6	76.0%									220	185	12	23	93.9%	197	12栃木																																																																									
13	群馬	49	45	1	97.8%	48	46	1	97.9%	34	29	4	87.9%	18	15	3	83.3%									149	135	9	5	93.8%	144	13群馬																																																																									
14	埼玉	61	48	0	100.0%	63	50	4	92.5%	66	62	2	96.9%	56	39	9	81.3%	32	24	4	85.7%	31	27	4	87.1%	309	250	33	36	91.6%	273	14埼玉																																																																									
15	千葉	58	52	0	100.0%	53	46	1	97.9%	53	42	4	91.3%	52	37	12	75.3%	26	21	3	87.5%	17	7	8	46.9%	239	205	28	26	88.0%	233	15千葉																																																																									
16	東京	159	137	3	97.9%	130	115	0	100.0%	133	116	2	95.3%	111	82	15	84.5%	47	35	3	92.1%	40	32	5	86.5%	620	517	28	25	94.9%	545	16東京																																																																									
17	神奈川	119	107	2	98.2%	112	101	2	98.1%	114	99	11	90.0%	99	64	26	71.1%	54	40	13	75.3%	37	26	10	72.2%	535	437	64	34	87.2%	501	17神奈川																																																																									
18	山梨	32	32	0	100.0%	30	28	0	100.0%	32	30	1	96.8%	24	18	4	81.8%	6	6	0	100.0%	4	4	0	100.0%	128	118	5	5	95.9%	123	18山梨																																																																									
19	新潟	28	28	0	100.0%	30	27	1	96.4%	21	17	0	100.0%	12	10	2	83.3%	8	6	2	75.0%	1	1	0	100.0%	100	89	5	4	94.7%	94	19新潟																																																																									
20	長野	22	19	2	90.5%	20	17	1	94.4%	17	13	1	92.9%	0	0	0	0									59	49	4	4	92.5%	53	20長野																																																																									
21	富山	37	34	1	97.1%	32	25	4	86.2%	26	21	1	95.5%	36	24	10	70.6%	6	4	2	66.7%	5	3	0	100.0%	142	111	18	13	86.0%	129	21富山																																																																									
22	石川	33	29	1	96.7%	29	23	3	88.5%	29	26	1	96.3%	0	0	0	0									91	78	5	4	94.0%	83	22石川																																																																									
23	福井	18	18	0	100.0%	26	26	0	100.0%	22	19	0	100.0%	16	10	4	71.4%	12	11	1	91.7%	4	4	0	100.0%	98	88	5	5	94.6%	93	23福井																																																																									
24	岐阜	53	47	1	97.9%	49	42	5	92.4%	49	29	14	67.4%	15	9	5	64.3%									166	127	25	14	83.6%	152	24岐阜																																																																									
25	静岡	71	66	0	100.0%	72	66	1	98.5%	72	62	7	89.9%	25	24	1	96.0%	19	18	1	94.7%	6	5	0	100.0%	265	241	10	14	96.0%	251	25静岡																																																																									
26	愛知	93	80	2	97.6%	93	81	0	100.0%	96	78	8	96.7%	54	42	7	85.1%									336	281	17	38	94.9%	298	26愛知																																																																									
27	三重	28	27	0	100.0%	31	28	1	96.6%	28	23	2	92.0%	26	20	3	87.0%	15	13	1	92.9%	9	7	1	87.5%	137	118	8	11	93.7%	126	27三重																																																																									
合計		2,298	2,077	49	97.7%	2,219	1,940	69	92.0%	2,148	1,823	155	92.2%	1,311	952	255	78.9%	470	348	74	82.5%	338	243	65	50	78.9%	8,784	7,366	667	231	91.7%	8,053																																																																									
		5級(合格者数: 52)																				4級(合格者数: 52)																				3級(合格者数: 51)																				2級(合格者数: 48)																				1級(合格者数: 27)																				文庫(合格者)数			
																																																																																																						8.3%		8.5%	

(各手/合格者数10月試験) 10月試験 合格者数 569人 8.5% 合格者数 6,710人

第18回受験および合否受験状況(単位:人) 10月 滋賀~沖縄会場

資料 3-1

2023年度 第18回全国卒業生試験(第10月試験) 地域別合格者数(2/2)

No.	会場	5級		4級		3級		2級		1級		6つの級		合否 受験者数																	
		合格者数	不合格者数	合格者数	不合格者数	合格者数	不合格者数	合格者数	不合格者数	合格者数	不合格者数	合格者数	不合格者数																		
28	滋賀	29	0	30	2	29	1	14	11	2	91.7%	0	0	102	93	2	2	97.9%	95	28											
29	京都	78	71	73	64	73	65	40	33	7	92.5%	25	19	308	266	21	21	92.7%	287	29											
30	大阪	142	128	146	129	142	122	117	85	28	75.2%	56	53	656	538	73	45	88.1%	611	30											
31	神戸	78	65	79	68	77	64	47	33	10	76.7%	30	24	395	262	30	43	89.7%	292	31											
31	姫路	30	29	29	27	29	26	30	17	10	83.0%	-	-	118	99	14	5	97.6%	113	31											
32	奈良	51	50	48	43	53	41	47	33	11	75.0%	-	-	199	167	19	13	89.8%	186	32											
33	和歌山	21	17	23	20	24	21	18	10	6	83.5%	-	-	86	68	11	2	86.1%	79	33											
34	鳥取	22	18	23	18	19	17	13	10	2	83.3%	-	-	77	63	8	4	86.7%	71	34											
35	島根	22	19	26	24	32	30	11	8	3	72.7%	11	9	106	92	7	2	92.9%	99	35											
36	岡山	45	40	44	44	56	45	22	17	4	81.0%	-	-	167	146	13	5	91.5%	159	36											
37	広島	42	42	36	36	41	35	23	19	4	82.6%	20	14	170	153	9	2	94.4%	162	37											
38	山口	37	33	25	22	28	18	8	5	1	83.3%	-	-	98	78	9	11	89.7%	87	38											
39	徳島	15	15	12	10	10	10	8	4	0	100.0%	-	-	45	39	0	4	100.0%	39	39											
40	香川	33	29	27	23	29	28	15	11	3	78.6%	8	3	125	104	11	10	90.4%	115	40											
41	愛媛	45	40	46	40	42	34	9	5	4	85.5%	1	1	128	111	7	10	86.7%	118	41											
42	高知	23	20	23	22	30	24	4	1	2	83.3%	-	-	134	80	8	4	90.9%	88	42											
43	福岡	62	57	58	56	63	59	65	52	9	85.2%	26	18	295	255	17	23	93.5%	272	43											
44	佐賀	22	19	25	24	24	24	-	-	-	-	-	-	47	43	2	2	95.6%	45	44											
45	長崎	73	69	39	35	61	47	18	14	3	82.4%	-	-	191	165	13	13	92.7%	178	45											
46	熊本	59	55	69	61	76	65	33	29	2	93.5%	8	6	254	223	10	10	95.7%	233	46											
47	大分	25	24	25	24	24	22	11	6	2	75.0%	-	-	85	76	5	4	93.8%	81	47											
48	宮崎	34	31	11	11	23	19	10	7	1	91.7%	12	11	94	82	7	5	92.1%	89	48											
49	鹿児島	9	9	3	3	16	16	-	-	-	100.0%	-	-	28	28	0	0	100.0%	28	49											
50	那覇	25	25	18	18	22	21	9	9	0	100.0%	-	-	74	73	0	1	100.0%	73	50											
51	鹿児島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51										
52	沖縄	35	35	30	24	37	34	19	13	4	76.5%	-	-	121	106	8	11	93.0%	114	52											
合計		2,298	2,077	49	1,340	69	2,219	1,311	952	255	76.9%	470	348	74	48	82.5%	338	243	65	30	78.9%	7,386	6,671	221	221	91.7%	8,053				
												5級(合格者数: 52)		4級(合格者数: 52)		3級(合格者数: 51)		2級(合格者数: 48)		1級(合格者数: 27)		6つの級(合格者数: 27)		大塚(合格者数: 8)		大塚(合格者数: 8)		大塚(合格者数: 8)		大塚(合格者数: 8)	

(合格者/不合格者/受験者) 大塚(合格者数: 8)

2023（令和5）年度団体（別日程）試験 受験（実施）結果（単位：人）

資料3-2

	5級	4級	3級	2級	準1級	1級	合計
受験 申込者数	478	521	128	95		34	1,256
欠席者数	33	44	10	2		2	91
受験者数	445	477	118	93		32	1,165
合格者数	407	456	102	68		29	1,062

	5級	4級	3級	2級	準1級	1級	合計
合格率	91.5%	95.6%	86.4%	73.1%		90.6%	91.2%

2023（令和5）年度団体（別日程）試験（53団体の受験状況と合格者数）

No.	申込者 数(人)	合格者 数(人)	地域	団体(学校)名	受験 (合格)級	実施 (受験)日
1	22	13	高知市	龍馬情報ビジネス&フード専門学校	3級	7/18
2	33	30	宇治市	京都福祉専門学校	5級	7/18
3	4	4	京都市	龍谷大学	4級	7/22
4	62	36	名古屋市	あいち医療福祉専門学校	5級	7/24
5	31	30	京都市	京都栄養医療専門学校	5級	7/27
6	7	7	長岡市	新潟県立長岡聾学校	5級	8/4
	11	11			4級	
7	58	53	東温市	愛媛十全医療学院	5級	8/12
8	12	10	家焼津市	静岡福祉大学	4級	8/19
9	33	26	大阪市	(学)トラベルジャーナル学園 ホスピタリティ・ツーリズム専門学校大阪	5級	9/1

2023（令和5）年度団体（別日程）試験 受験（実施）結果（単位：人）

No.	申込者数	合格者数	地域	団体(学校)名	受験(合格)級	実施(受験)日
10	27	27	北上市	専修大学北上福祉教育専門学校	5 級	9/8
11	2	2	上川郡 新得町	北海道上川郡新得町	4 級	9/9
	10	8			2 級	
12	16	15	静岡市	静岡インターナショナル・エア・リゾート 専門学校	4 級	9/20
13	35	31	大分市	大分リハビリテーション専門学校	3 級	9/23
14	14	13	高松市	四国医療福祉専門学校	5 級	9/27
15	22	18	高知市	平成福祉専門学校	4 級	9/29
16	2	2	いわき市	東日本国際大学附属昌平高等学校	4 級	9/30
	11	3			3 級	
17	33	33	岡山市	朝日医療大学校 歯科衛生士科	4 級	10/31
18	11	10	南国市	清和女子高等学校	5 級	11/9
"	5	5	"	"	4 級	11/9
19	14	13	土佐清水 市	土佐清水社会福祉事務所	5 級	11/11
20	16	16	河西郡芽 室町	北海道芽室高等学校	5 級	11/11
21	11	9	藤沢市	神奈川県立藤沢総合高等学校	4 級	11/18
22	7	6	大阪市	大阪偕星学園高等学校	5 級	11/21

2023（令和5）年度団体（別日程）試験 受験（実施）結果（単位：人）

No.	申込者数	合格者数	地域	団体(学校)名	受験(合格)級	実施(受験)日
23	21	20	西多摩郡 瑞穂町	東京都立瑞穂農芸高等学校	4 級	11/22
24	29	23	長野市	長野社会ふくし専門学校	5 級	11/24
25	22	19	伊勢市	三重県立明野高等学校	4 級	11/26 12/5
26	31	31	静岡市	静岡インターナショナルエアリゾート 専門学校	5 級	11/29
27	15	8	多気郡大台町	三重県立昴学園高等学校	5 級	12/4
28	9	7	西伯郡大山町	ホテル大山(だいせん)しろがね	5 級	12/12
29	7	7	平塚市	神奈川県立高浜高等学校	4 級	12/15
	4	4			3 級	
30	22	16	山口市	山口県立大学	2 級	12/16
31	42	34	中野区	(学)トラベルジャーナル学園 ホスピタリティ・ツーリズム専門学校東京校	4 級	12/19
32	17	15	松本市	長野県梓川高等学校	5 級	12/20
33	12	11	御殿場市	(学)東駿学園御殿場西高等学校	5 級	12/21
34	9	9	東広島市	東広島市	5 級	1/14
	15	15			4 級	
35	21	15	京都市	龍谷大学	2 級	1/20
	11	10			1 級	

2023（令和5）年度団体（別日程）試験 受験（実施）結果（単位：人）

No.	申込者数	合格者数	地域	団体(学校)名	受験(合格)級	実施(受験)日
36	3	1	横浜市	國學院大學 特別支援ボランティアサークル	5 級	1/20
	11	10			4 級	1/21
37	12	11	沼津市	静岡県立沼津聴覚特別支援学校	4 級	1/27
	3	1			2 級	
38	37	30	高知市	高知福祉専門学校	4 級	1/30
39	9	9	鳥取市	鳥取県立鳥取聾学校	3 級	2/3
	3	3			2 級	
	12	11			1 級	
40	19	15	仙台市	東北福祉大学(手話講座)	2 級	2/3
41	13	13	大阪市	(学)トラベルジャーナル学園 ホスピタリティ・ツーリズム専門学校大阪	3 級	2/8
	87	72			4 級	2/14
42	7	7	熱海市	静岡県立熱海高等学校	5 級	2/10
	7	7			4 級	
43	13	12	高知市	龍馬看護ふくし専門学校	3 級	2/11
44	51	39	中野区	(学)トラベルジャーナル学園 ホスピタリティ・ツーリズム専門学校東京校	4 級	2/15

2023（令和5）年度団体（別日程）試験 受験（実施）結果（単位：人）

No.	申込者数	合格者数	地域	団体(学校)名	受験(合格)級	実施(受験)日
45	6	4	いわき市	東日本国際大学附属昌平高等学校	5 級	2/17
	27	24			4 級	
	4	2			3 級	
46	8	4	沼津市	静岡福祉大学	2 級	2/17
47	1	1	宍粟市	兵庫県宍粟市(しろうし、市民対象)	5 級	2/18
	1	1			4 級	
	9	9			3 級	
48	20	19	佐伯市	大分県立佐伯豊南高等学校	4 級	2/23
49	11	9	萩市	山口県萩市役所	5 級	3/9
50	8	6	京都市	京都府聴覚言語障害者センター (いこいの村センター 含む)	3 級	3/11
	9	6			2 級	
	11	8			1 級	
51	21	19	京都市	京都市職員(於京都創生館)	4 級	3/11
52	8	8	東伯郡 湯梨浜町	湯梨浜学園高等学校	5 級	3/25
53	7	6	東大阪市	近畿大学	5 級	3/28
	22	20			4 級	

2023 年度「受験者のための学習セミナー」 開催、受講状況

資料 3-3

セミナー受講者数 (単位：人)

5 級	4 級	3 級	2 級	準1 級	1 級	合計
243	255	238	172	54	46	1,008

	日程	会場	5 級	4 級	3 級	2 級	準1 級	1 級	合計
	2023(令和 5)年								
1	6/24(土)	福井県福井市					8		18
	6/25(日)			4		6			
2	7/9(日)	山梨県甲府市	20	25	18	7			70
3	7/15(土)	神奈川県横浜市	38	34					191
	7/16(日)				50	39			
	7/29(土)						13	17	
4	7/23(日)	広島県広島市	27	20	19	17	4	6	93
5	8/5(土)	大阪府大阪市	64	44	47				225
	8/6(日)					34	16	20	
6	8/11(金・祝)	奈良県奈良市		10	11				21
7	8/26(土)	北海道札幌市	25	27	11	9	5	3	80
8	8/27(日)	香川県高松市	22	12	20	12			66
9	9/2(土)	三重県津市		14	13				27
10	9/10(土)	愛知県名古屋市		16	21				37
11	9/16(土)	静岡県静岡市		15		13	8		36
12	8/26(土)	北海道旭川市	5	11	5	5			26
13	9/18(月・祝)	京都府城陽市	12			18			30
14	9/18(月・祝)	島根県松江市	10		7				17
15	9/23(土)	群馬県前橋市	20	23					71
	10/1(日)				16	12			

2023年度面接委員研修 実施（資格新規登録）状況

資料3-4

面接委員資格新規登録者数
（研修受講者数、単位：人）

5級	4級	3級	2級	準1級	1級	合計
112	114	108	105	94	93	626

	実施日 2023 (令和5)年	開催地	5級	4級	3級	2級	準1級	1級	合計
1	4/23(日)	神奈川	23	23	24	20	20	20	130
2	6/25(日)	広島	10	10	8	8	8	8	52
3	7/15(土)	大阪	14	15	14	16	10	10	79
4	7/16(日)	東京	15	15	12	12	14	14	82
5	7/17 (月・祝)	京都	9	9	9	8	10	10	55
6	7/17 (月・祝)	島根	10	10	9	9	9	9	56
7	7/23(日)	茨城	14	14	14	14	12	12	80
8	7/30(日)	三重	6	7	8	7	7	6	41
9	7/30(日)	徳島	0	0	0	0	1	1	2
10	8/27(日)	新潟	6	6	5	4	3	3	27
11	9/9(土)	福岡	5	5	5	7			22

中央法規出版(株)より 全国手話検定試験解説集および参考書について (販売状況等)
各書店から中央法規出版(株)への返品により、部数の変動がある。

手話検定解答集および参考書について(販売状況等)						(2024年5月13日現在)	
	書籍名	定価(税込)	初版部数	増刷部数	販売累計部数	備考	(コード)
参考書	手話でステキなコミュニケーション1 三訂 DVDで学ぶ手話の本 全国手話検定試験6級対応	3,080 円	5,000 部	2刷 3,000 部	17,273 部		5371
				3刷 3,000 部			
				4刷 3,000 部			
				5刷 2,000 部			
				6刷 3,000 部			
計 19,000 部							
参考書	手話でステキなコミュニケーション2 三訂 DVDで学ぶ手話の本 全国手話検定試験4級対応	3,300 円	5,000 部	2刷 2,000 部	14,438 部		5372
				3刷 2,000 部			
				4刷 2,000 部			
				5刷 2,000 部			
				6刷 2,000 部			
7刷 3,000 部							
計 18,000 部							
参考書	手話でステキなコミュニケーション3 三訂 DVDで学ぶ手話の本 全国手話検定試験3級対応	3,520 円	5,000 部	2刷 2,000 部	15,446 部		5373
				3刷 2,500 部			
				4刷 2,000 部			
				5刷 2,000 部			
				6刷 2,000 部			
7刷 3,000 部							
計 18,500 部							
参考書	手話でステキなコミュニケーション4 三訂 DVDで学ぶ手話の本 全国手話検定試験2級対応	3,740 円	4,000 部	2刷 1,500 部	11,698 部		5374
				3刷 1,500 部			
				4刷 2,000 部			
				5刷 2,000 部			
				6刷 2,000 部			
計 13,000 部							
参考書	手話でステキなコミュニケーション5 改訂 DVDで学ぶ手話の本 全国手話検定試験準1級・1級対応	3,960 円	3,000 部	2刷 1,500 部	7,751 部		5375
				3刷 2,000 部			
				4刷 2,000 部			
				計 8,500 部			
				計 8,500 部			
筆記試験対策書	改訂 よくわかる！ 手話の筆記試験対策テキスト	2,420 円	4,000 部	2刷 1,000 部	13,749 部		5038
				3刷 1,500 部			
				4刷 1,500 部			
				5刷 1,500 部			
				6刷 2,000 部			
				7刷 1,500 部			
				8刷 2,000 部			
				計 15,000 部			
解説集	第1回全国手話検定試験解答集	2,420 円	6,000 部	—	4,046 部	品切	4758
	第2回全国手話検定試験解答集	3,520 円	5,500 部	—	3,289 部	品切	4829
	第3回全国手話検定試験解答集	3,520 円	5,500 部	—	3,509 部	品切	4883
	これで合格！2010 全国手話検定試験	3,520 円	4,500 部	—	3,392 部	品切	3341
	これで合格！2011 全国手話検定試験	3,520 円	4,500 部	—	2,940 部	品切	3425
	これで合格！2012 全国手話検定試験	3,520 円	4,000 部	—	3,096 部	品切	3671
	これで合格！2013 全国手話検定試験	3,520 円	4,000 部	—	3,203 部	品切	3847
	これで合格！2014 全国手話検定試験	3,520 円	4,000 部	—	3,265 部	品切	5037
	これで合格！2015 全国手話検定試験	3,520 円	4,000 部	—	3,235 部	品切	5190
	これで合格！2016 全国手話検定試験	3,520 円	4,500 部	—	3,943 部	品切	5376
	これで合格！2017 全国手話検定試験	3,520 円	5,500 部	—	4,588 部		5469
	これで合格！2018 全国手話検定試験	3,520 円	6,000 部	—	4,915 部		5557
	これで合格！2019 全国手話検定試験	3,520 円	6,000 部	—	4,907 部		5890
	これで合格！2020 全国手話検定試験	3,520 円	6,500 部	—	3,771 部		8158
	これで合格！2021 全国手話検定試験	3,520 円	5,500 部	—	3,127 部		8366
これで合格！2022 全国手話検定試験	3,740 円	5,000 部	—	4,332 部		8722	
これで合格！2023 全国手話検定試験	3,960 円	5,500 部	2刷 1,000 部	5,533 部		8890	

就労支援センターとも 事業内容

	作業内容	開始月	従事者数	備考
	客室清掃及びベッドメイキング パブリックスペース ふらり嵐山 京都府庁(2棟)	2009年4月～ 2011年4月～ 2013年6月～	12 1 5	福利厚生センター及び別館 府庁ゆめこころば事業
1	清掃・リネン 京都府精神保健福祉総合センター 京都府立視力障害者福祉センター 中京区役所 京都市左京合同福祉センター	2017年7月～ 2018年4月～ 2020年4月～ 2020年4月～	2 3 4 2	
2	書籍管理・発送 当法人、全通研発行の書籍管理、発送 京都手話通訳問題研究会報「鞆」印刷	2009年4月～ 2021年4月～	2 2	自動販売機管理業務兼務
3	サービス カフェ凜におけるサービス提供	2015年5月～	1	京都テルサ 1階
4	自動販売機管理 駅前広場及び宴会場前における自動販売機の商品管理及び売上管理	2009年11月～	2	書籍管理・発送業務兼務
5	事務補助 就労支援センターともにおける事務補助業務	2012年4月～	2	
6	物品販売・臨時的業務 京都ほっとはあとセンター依頼の製作業務、印刷等	2009年4月～	—	仕事量に合わせて利用者にて実施 2024(令和6)年3月31日現在

利用者(とも職員)の状況

	人数(名)	備考
聴覚	7	3名は知的障害、1名は精神障害の重複
知的	9	1名は身体障害、1名は発達障害の重複
精神	15	3名は発達障害
身体・肢体	2	2名は知的障害の重複
雇員	1	聴覚障害だが、条件(年齢)に合わないため
計	34	

2024(令和6)年3月31日現在

利用者(とも職員)の退所状況

	人数(名)	備考
聴覚	1	B型事業所へ移行
知的	2	1名は自己都合、1名はA型事業所へ移行
精神	3	1名はA型事業所へ移行、1名は転居 1名は自己都合
身体・肢体	1	自己都合(病気療養のため一旦退所)
雇員	0	
計	7	

2023(令和5)年4月1日～2024(令和6)年3月31日

利用者(とも職員)の入所状況

	人数(名)	備考
聴覚	0	
知的	0	
精神	1	
身体・肢体	0	
計	1	

2023(令和5)年4月1日～2024(令和6)年3月31日

利用者(とも職員)の障害別・年齢別人数

年齢	聴覚		知的		精神		身体・肢体		内部	
	男(名)	女(名)	男(名)	女(名)	男(名)	女(名)	男(名)	女(名)	男(名)	女(名)
20～29					1					
30～39	1		1	3	2	2	1			
40～49	1	2	2	1	2	3				
50～59			1		4	1				
60～69		1	1				1			
70～	2									
計	4	3	5	4	9	6	2	0	0	0
合計	7		9		15		2		0	

2024(令和6)年3月31日現在

性別	人数(名)
男	20
女	13
合計	33

(雇員1名除く)

2023年度相談支援事業 実績表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		小計
利用計画作成 (計画相談)	1	3	2	1		6	1		2		3	4		23
継続利用支援 (モニタリング)	9	8	19	4	2	7	7	5	8	8	6	8		91
その他相談文 援員による支 援	9	6	8	7	10	4	10	5		12	11	9		91

利用者の地域														
京都市	15	15	24	10	9	12	17	8	9	15	17	20		171
宇治市		2								2	1			5
亀岡市	4		2	1	3	4	1	2		3	2	1		23
南丹市														0
大津市			3	1		1			1					6
京田辺市														0

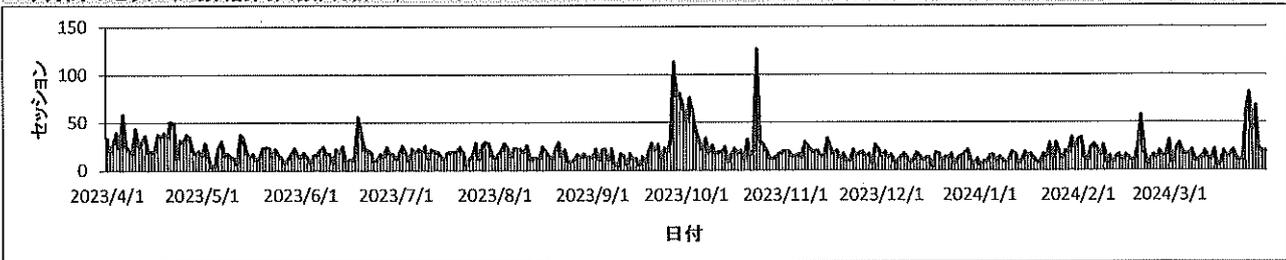
利用者の障害区分														
知的	5	10	9	2	3	8	6	4	4	7	11	8		77
身体	7	3	4	4	4		6	1	3	7	5	6		50
精神	7	4	16	6	5	9	6	5	3	6	4	7		78
利用される サービス	就労継続支援A型事業、就労継続支援B型事業、障害者就業・生活支援センター、ハローワーク(職業安定所)、生活訓練事業、手話通訳、地域活動支援センター、精神科デイケア、居宅介護(ホームヘルパー)、移動支援、生活保護、障害基礎年金、障害者相談事業													

※一人の相談支援専門員が対応できるケースの数が35人。

※今年度は、相談支援専門員(専任) 2名 相談支援専門員(兼務) 2名
合計 4名の体制。

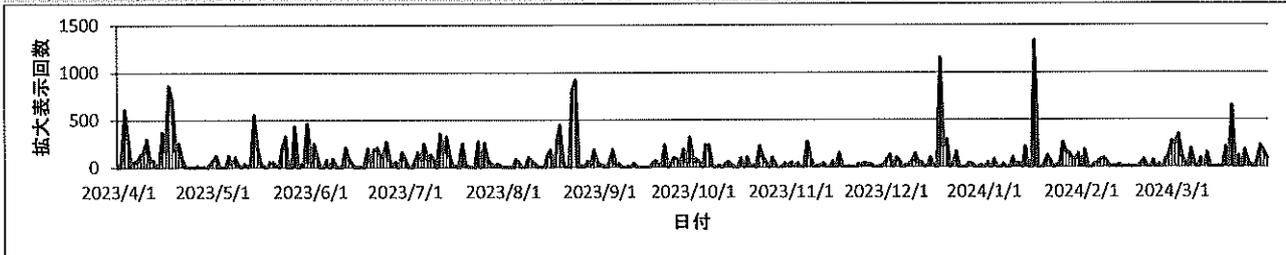
※5月から強化型相談支援事業所Ⅳとして、京都市より事業所認定を受けた。
また主任相談支援専門員配置加算、精神障害者支援体制加算が取れるようになった。

12ヶ月間のセッション数(訪問回数)合計:7,450セッション



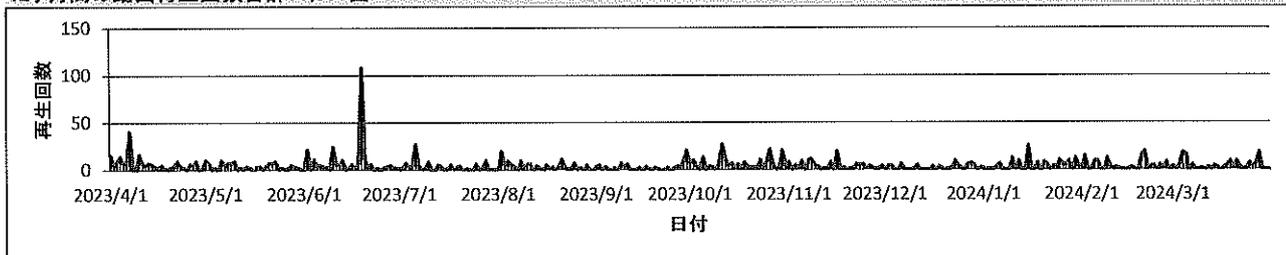
※1台のパソコンからの連続したアクセスを1セッション(=1訪問)としています(複数の資料が閲覧・再生された場合も1セッションとなります)。同一のパソコンからでも30分以上の間隔をあけて再びアクセスした場合は、新しいセッションとしてカウントされます。

12ヶ月間の書籍ページ拡大表示回数合計:31,175回



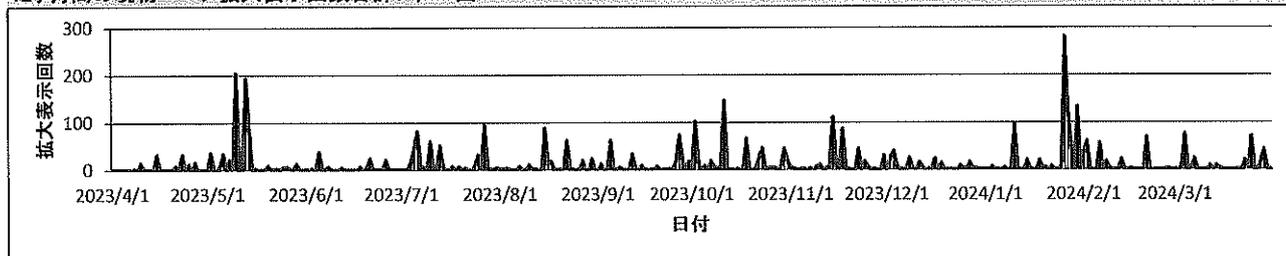
※書籍のページの拡大表示が行われた回数をカウントしています。書籍のページ一覧の表示はカウントしていません。

12ヶ月間の動画再生回数合計:1,630回



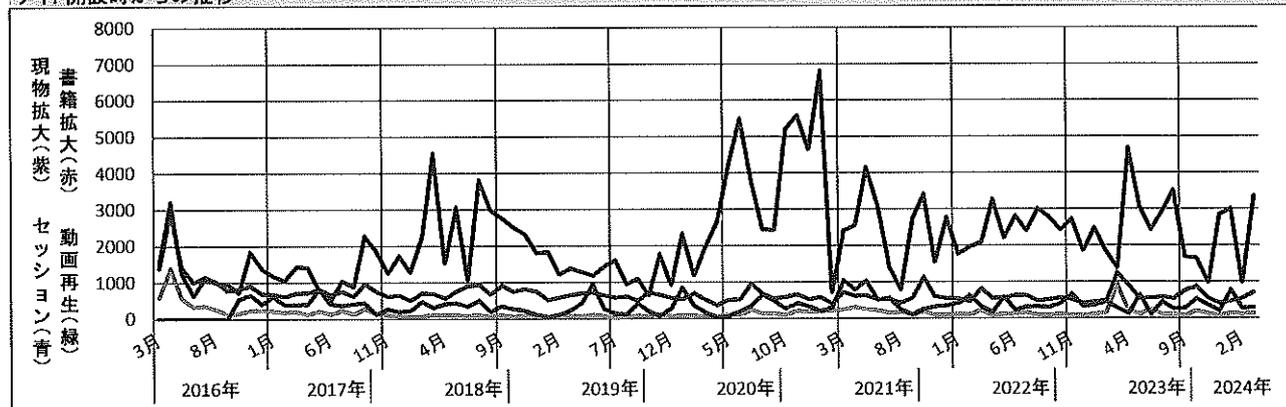
※動画の再生を開始した回数をカウントしています。早送り・早戻し時の再生再開はカウントしていません。

12ヶ月間の現物ページ拡大表示回数合計:4,331回



※現物資料のページの拡大表示が行われた回数をカウントしています。現物資料のページ一覧の表示はカウントしていません。

サイト開設時からの推移



12ヶ月間の書籍ページ拡大表示回数トップ20

No.	ID番号	タイトル	表示回数
1	00033	聾哑年鑑 1935	2902
2	00279	古川氏盲哑教育法	766
3	00406	ろうあ文化聾哑月報収録版	661
4	00852	聴覚障害教師の嚆矢 吉川金造先生	654
5	00285	An English Dictionary of Basic Japanese Sign	630
6	01029	聾教育創始90周年記念出版 聴覚障害児の実態とその教育	510
7	00963	聾哑界 七九	507
8	00635	季刊ろうあ運動(別冊)特集 民法11条改正の軌跡	488
9	00964	聾哑界 八十	471
10	00906	共同募金による 手話法の手びき 手話法講習会テキスト(第2集)西日本ヘレン・ケラー	454
11	00965	聾哑界 八一	422
12	00962	聾哑界 七八	421
13	00317	聾哑界 一 (復刻版)	398
14	01042	創立70周年記念誌 黎明 北海道札幌聾学校	372
15	00283	京都府盲聾教育百年史	366
16	00223	聾哑界第六十七號	362
17	00607	ろうあ運動のあゆみ	353
18	00257	聾哑界 二九	343
19	01031	啓聴学校 聴覚障害の子に 音を ことばを 北野藤治郎	341
20	00925	創立百周年記念誌 大阪市立聾学校	336

12ヶ月間の動画再生回数トップ20

No.	ID番号	タイトル	再生回数
1	00001	第12回全国ろうあ者大会1(福岡).mp4	195
2	00031	市民講座(国語教室)福島先生.mp4	161
3	00039	西田一氏講演「手話とわたし」(全通研静岡集会)1.mp4	125
4	00018	藤本敏文先生 慰労会.mp4	117
5	00019	藤本敏文先生1.mp4	94
6	00006	第12回全国ろうあ者大会6(藤本先生感謝会).mp4	68
7	00037	第21回全国ろうあ者大会4(分科会).mp4	53
8	00036	第21回全国ろうあ者大会3(運転免許問題).mp4	51
9	00041	西田一氏講演「手話とわたし」(全通研静岡集会)3.mp4	50
10	00002	第12回全国ろうあ者大会2(観光).mp4	48
11	00020	藤本敏文先生2.mp4	46
12	00008	第13回全国ろうあ者大会(連盟理事会).mp4	42
13	00027	聾児・ろうあ者のコミュニケーションについて.mp4	39
14	00024	音のない世界に頑張る女性たち京都大会.mp4	39
15	00010	全国ろうあ者大会 理事会(京都).mp4	38
16	00014	第18回全国ろうあ者大会3(分科会).mp4	37
17	00023	第13回近畿ろうあ婦人大会3(神戸).mp4	35
18	00025	昔の佐賀ろう協総会.mp4	32
19	00005	第12回全国ろうあ者大会5(評議員会).mp4	31
20	00003	第12回全国ろうあ者大会3(観光).mp4	29

12ヶ月間の現物ページ拡大表示回数トップ20

No.	ID番号	タイトル	表示回数
1	00401	第1回全国ろうあ青年研究討論会	607
2	01090	我等の友 世界の偉人 ヘレンケラー一女史	482
3	01091	日本ローア協会関係書類綴 奈井江聾哑協會	380
4	00981	故西川はま子女史講演 ことばを求めて四十年 広島県呉ろう学校	324
5	00946	東京聾哑學校一覽 自昭和十四年四月 至昭和十五年三月	318
6	00402	第1回全国ろうあ青年研究討論会まとめ	313
7	00945	東京聾哑學校一覽 自昭和九年四月 至昭和十年三月	312
8	00936	東京教育大学教育学部 附属聾学校 1971	206
9	01092	道内ローア協会関係書類綴 奈井江聾哑協會	178
10	00934	大阪市立聾哑學校要覽(大正十四年度)	176
11	00137	無聴之友 第三号	142
12	00926	昭和三十二年五月 学校要覽 大阪府立生野ろう学校	138
13	00392	みみずく会手話学習テキスト	134
14	00393	手話テキスト(伊東所有)	133
15	00141	京都市立盲哑院一覽	125
16	00916	昭和十三年七月 學校一覽 兵庫縣立聾哑學校	117
17	00134	会話・綴方・算術教案	104
18	00371	陸ろうあ者映画会	102
19	00369	ヘレン・ケラー物語と手紙	90
20	00289	全日本聾哑連盟軽自動車免許獲得運動綴	82

2024 (令和6) 年度 社会福祉法人 全国手話研修センター組織図
 <2024 (令和6) 年 6月1日現在>

